

豊田市美術館
年報

ANNUAL REPORT
Toyota Municipal Museum of Art

NO. **18**

凡例

◎常設展示、企画展示の出品作品および購入作品、寄贈作品のデータは、原則として以下のとおりに記した。

作家名

作品名

制作年

技法、素材

寸法（縦×横×奥行、高さはH、直径はφで表示）

所蔵者

不明な項目は記載していない。また、常設展示と購入作品、寄贈作品における所蔵者「豊田市美術館」の記載も省略した。

目次

	常設展
004	第1期常設展示
005	第2期常設展示
007	第3期常設展示
008	高橋節郎館 第1期常設展示
010	高橋節郎館 第2期常設展示
012	高橋節郎館 第3期常設展示
	常設特別展
014	コレクションによる4つのテーマ展—新収蔵品を中心に
019	夏休み子どものプログラム2013
	高橋匡太ーぼくとひかりと夏休み
020	高橋匡太ー豊田市美術館ライティング・プロジェクション
021	浮漂ー漆と現代美術の饗宴ー
024	愛・知のリアリズムー宮脇晴の周辺
030	手探りのリアリズム 村岡三郎の方へ かわりゆくリアル
	企画展
033	フランシス・ベーコン
036	反重力 浮遊 時空旅行 パラレル・ワールド

	作品管理
039	収集作品一覧
044	作品貸出実績
	教育・普及
046	講演会、シンポジウム
	講座、解説会、ギャラリートーク、ワークショップ
047	コンサート、映画上映会、パフォーマンス 等
048	作品ガイドボランティア
	出版、ビデオ制作
	美術館学習
	研修会
	博物館実習
	利用実績
049	観覧者数
050	ギャラリー利用状況
051	図書閲覧室利用状況
	レストラン等付属施設利用状況
	組織
052	組織図
053	美術館運営協議会
	美術品収集委員会
	美術館ボランティア
	作品ガイドボランティア
	関係法規
054	豊田市美術館条例
055	豊田市美術館管理規則
058	沿革

第1期常設展示

2013年4月20日〔土〕－5月26日〔日〕
34日間
展示室 6-7

展示室6

01

小堀 四郎
待漁
1934年
油彩、カンヴァス
200.0×402.0cm

02

小堀 四郎
待漁の習作
1934年
鉛筆、紙
28.7×22.2cm

03

小堀 四郎
待漁の習作
1934年
鉛筆、紙
28.8×22.3cm

04

小堀 四郎
待漁の習作
1934年
鉛筆、紙
28.7×22.3cm

05

小堀 四郎
待漁の習作
1934年
鉛筆、紙
28.6×22.2cm

06

小堀 四郎
待漁の習作
1934年
鉛筆、紙
28.6×22.1cm

07

小堀 四郎
待漁の習作
1934年
鉛筆、紙
28.6×22.2cm

08

小堀 四郎
待漁の習作
1934年
鉛筆、紙
28.6×21.0cm

09

小堀 四郎
待漁の下絵

1934年
油彩、カンヴァスボード
23.5×46.2cm

10

小堀 四郎
御陣乗太鼓
1972年
油彩、カンヴァス
114.3×146.5cm

11

小堀 四郎
能登の海
1972年頃
色鉛筆、インク、紙
14.8×20.7cm

12

小堀 四郎
波濤の太鼓
1972年頃
ボールペン、厚紙
12.1×18.0cm

13

小堀 四郎
波濤の太鼓
1972年頃
鉛筆、ボールペン、色鉛筆、厚紙
14.4×15.2cm

14

小堀 四郎
御陣乗太鼓
1972年頃
水彩、鉛筆、色鉛筆、墨、紙
15.2×21.9cm

展示室7

15

宮脇 晴
自画像 (17才)
1919年
油彩、カンヴァス
45.5×33.3cm

16

宮脇 晴
少女の像
1923年
油彩、カンヴァス
45.5×37.9cm

17

宮脇 晴
葡萄を食べる子
1935年
油彩、カンヴァス

100.0×73.0cm

18

宮脇 晴
食後
1946年
油彩、カンヴァス
72.7×100.0cm

19

宮脇 晴
シャボン玉吹き
1956年
油彩、カンヴァス
100.0×80.3cm

20

宮脇 晴
笛
1965年
油彩、カンヴァス
116.7×72.7cm

21

宮脇 晴
篋の側の自画像
1974年
油彩、カンヴァス
72.7×100.0cm

22

宮脇 晴
竹林に立つ像 (綾子古稀)
1975年
油彩、カンヴァス
100.0×72.7cm

23

宮脇 綾子
かれい
1955年
アブリケ
35.0×43.0cm

24

宮脇 綾子
魚二匹
1970年
アブリケ
36.0×68.7cm

25

宮脇 綾子
もようはた
1974年
アブリケ
33.6×31.5cm

26

宮脇 綾子
めばる

1975年
アブリケ
35.6×40.7cm

27

宮脇 綾子
おなかにややこのいる魚
1980年
アブリケ
34.2×49.2cm

28

宮脇 綾子
皮はぎ
1985年
アブリケ
31.0×48.0cm

第2期常設展示

2013年9月14日〔土〕－12月24日〔火〕
92日間
展示室 5-7

展示室5

01

グスタフ・クリムト
オイゲニア・プリマフェージの肖像
1913／14年
油彩、カンヴァス
140.0×85.0cm

02

エゴン・シーレ
カール・グリュンヴァルトの肖像
1917年
油彩、カンヴァス
140.7×110.2cm

03

オスカー・ココシュカ
絵筆を持つ自画像
1914年
油彩、カンヴァス
82.3×66.0cm

04

ジェームズ・アンソール
愛の園
1888年
油彩、カンヴァス
96.0×112.0cm

05

ジェームズ・アンソール
キリストのブリュッセル入城
1898年
エッチング、紙
24.8×35.6cm

06

エドヴァルト・ムンク
接吻
1895年
エッチング、ドライポイント、紙
32.8×26.3cm

07

マックス・クリンガー
裸婦
1914年
コンテ、チョーク、紙
71.0×32.0cm

08

藤田 嗣治
美しいスペイン女
1949年
油彩、カンヴァス
76.0×63.5cm

09

前田 寛治
I子像

1928年
油彩、カンヴァス
90.6×72.8cm

10

国吉 康雄
花飾りをつけた女
1932年
油彩、カンヴァス
66.0×81.3cm

11

梅原 龍三郎
少女アニーン
1908年
油彩、カンヴァス
41.0×32.8cm

12

中村 彝
少女の像
1912年頃
油彩、カンヴァス
32.5×23.0cm

13

中村 彝
髑髏のある静物
1923年
油彩、カンヴァスボード
32.5×23.7cm

14

小嶋 悠司
凝視
1975年
膠彩、デトランプ、金箔、カンヴァス
201.8×291.5cm

15

秋野 不矩
沼
1999年
膠彩、紙
113.0×115.0cm

16

前田 青邨
二日月
1946年
墨、膠彩、紙
79.5×109.0cm

17

速水 御舟
鯉
1922年
鉛筆、紙
54.5×69.5cm

18

速水 御舟
菊に猫
1922年
膠彩、絹布
130.6×50.1cm

19

菱田 春草
鹿
1909年
膠彩、絹布
128.0×51.0cm

20

竹内 栖鳳
獅子巖壁
1904年頃
墨、金箔、紙
各170.0×360.0cm (六曲一双屏風)

展示室6

21

小堀 四郎
十三湖の月
1978年
油彩、カンヴァス
112.4×162.0cm

22

小堀 四郎
人生とは
1982年
油彩、カンヴァス
162.5×130.5cm

23

小堀 四郎
二人で歩いた厳しい道
1987年
油彩、カンヴァス
161.8×149.0cm

24

小堀 四郎
チグリス河畔 車中より望む
1976年
パステル、紙
28.2×38.3cm

25

小堀 四郎
古都バクダット ユーカリの古樹の並木
1976年
パステル、水彩、鉛筆、紙
28.2×38.6cm

26

小堀 四郎
サマラ市遠望
1976年
パステル、鉛筆、紙
28.2×38.2cm

27

小堀 四郎
モスール市の街はずれ
1976年
パステル、鉛筆、紙
28.1×38.2cm

28

小堀 四郎
古都バクダット 日本大使館近く
1976年
パステル、鉛筆、紙
28.2×38.2cm

29

小堀 四郎
アブ・マリヤの南 テル・エ・サラサートにて
1976年
パステル、鉛筆、水彩、紙
28.2×38.7cm

30

小堀 四郎
シリア砂漠
1976年
水彩、パステル、紙
27.2×39.3cm

31

小堀 四郎
雑木林
1983年
水彩、紙
36.1×24.9cm

32

小堀 四郎
雪の花
1983年
水彩、紙
27.0×39.0cm

33

小堀 四郎
くれゆく海
1983年
水彩、紙
26.1×42.5cm

34

小堀 四郎
河畔
1983年頃
墨、水彩、紙

36.0×24.8cm	43 宮脇 綾子 いちじく 1978年 アブリケ 42.0×32.0cm	90.5×157.2cm
35 小堀 四郎 暮色 1990年 パステル、紙 33.1×42.4cm	44 宮脇 綾子 うぐい 1980年 アブリケ 38.0×36.0cm	
展示室7		
36 宮脇 晴 ハンモックの少女 1933年 油彩、カンヴァス 90.9×116.7cm	45 宮脇 綾子 にろぎ50尾 1964年 アブリケ 44.0×34.0cm	
37 宮脇 晴 風景 海辺の農村 1933年 油彩、カンヴァス 50.0×100.0cm	46 宮脇 綾子 はぜ 1969年 アブリケ 21.0×35.0cm	
38 宮脇 晴 髪を編む 1932年 油彩、カンヴァス 91.0×72.7cm	47 宮脇 綾子 干柿 1955年 アブリケ 59.3×89.5cm	
39 宮脇 晴 すべる子ら 1934年 油彩、カンヴァス 80.3×116.7cm	48 宮脇 綾子 メキシコの鳥 1962年 アブリケ 75.0×112.0cm	
40 宮脇 綾子 にわとり 1968年 はりえ 26.0×23.5cm	49 宮脇 綾子 えんどう 1977年 アブリケ 13.5×44.6cm	
41 宮脇 綾子 なす 1960年 アブリケ 28.8×52.3cm	50 宮脇 綾子 小魚の群れ 1985年 アブリケ 30.7×46.7cm	
42 宮脇 綾子 小鯛の干もの 1978年 アブリケ 81.3×31.0cm	51 宮脇 綾子 いい形・いい布 1986年 アブリケ	

第3期常設展示

2014年1月7日〔火〕～4月6日〔日〕
79日間
展示室 6-7

展示室6

01
小堀 四郎
妻の像
1949年
油彩、板
41.0×31.7cm

02
小堀 四郎
桃子像
1958年
油彩、カンヴァス
65.5×53.4cm

03
小堀 四郎
谷中風景
1922年
油彩、カンヴァス
60.8×60.8cm

04
小堀 四郎
ツールの朝
1928年
油彩、カンヴァス
50.0×60.8cm

05
小堀 四郎
バリ郊外
1929年
油彩、カンヴァス
46.2×53.7cm

06
小堀 四郎
イタリアの少年
1929年
油彩、カンヴァス
117.0×64.5cm

07
小堀 四郎
ブルターニュの男
1930年
油彩、カンヴァス
162.0×96.5cm

08
小堀 四郎
パロー街の夕暮れ
1932年
油彩、カンヴァス
114.0×162.5cm

09
小堀 四郎
桃

1938年
油彩、カンヴァスボード
45.9×55.0cm

10
小堀 四郎
冬の花束
1946年
油彩、カンヴァス
60.8×50.2cm

展示室7

11
宮脇 綾子
鴨（背）
1953年
アブリケ
50.2×38.7cm

12
宮脇 綾子
鴨（腹）
1953年
アブリケ
51.6×39.5cm

13
宮脇 綾子
菜の花
1950年
アブリケ
22.5×28.3cm

14
宮脇 綾子
猫
1965年
アブリケ
102.0×89.0cm

15
宮脇 綾子
洋酒瓶
1970年
アブリケ
65.5×53.3cm

16
宮脇 綾子
かぶの花
1976年
アブリケ
108.3×57.2cm

17
宮脇 綾子
しゃこ二匹
1981年
アブリケ

27.3×24.3cm

18
宮脇 綾子
あっ、おじいちゃんだ
1985年
アブリケ
44.5×42.5cm

19
宮脇 綾子
かぼちゃ
1987年
アブリケ
35.5×53.0cm

20
宮脇 綾子
かれい
1955年
アブリケ
35.0×43.0cm

21
宮脇 綾子
日本レモン
1973年
アブリケ
30.5×35.5cm

22
宮脇 綾子
さしみを取ったあとのかれい
1970年
アブリケ
37.0×22.5cm

23
宮脇 晴
自画像
1921年
鉛筆、紙
38.5×29.1cm

24
宮脇 晴
自画像
1925年
インク、紙
37.1×28.2cm

25
宮脇 晴
猫
1925年
インク、紙
18.7×27.4cm

26
宮脇 綾子
蟹

1985年
アブリケ
41.5×79.0cm

27
宮脇 綾子
あんこう
1975年
アブリケ
44.6×29.8cm

28
宮脇 晴
二人の乗る馬
1964年
油彩、カンヴァス
130.3×130.3cm

29
宮脇 晴
絵紺の婦人像
1973年
油彩、カンヴァス
53.0×45.5cm

高橋節郎館 第1期常設展示

2013年4月20日〔火〕－6月2日〔日〕
40日間

01
高橋 節郎
花天
1990年
鍍金、螺鈿、堆朱
90.7×116.6cm
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

02
高橋 節郎
花の星座
1949年
彩研出蒔絵、アルミニウム合金板
41.9×110.4cm

03
高橋 節郎
万化
1991年
鍍金、螺鈿、堆朱
95.7×116.7cm
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

04
高橋 節郎
古墳月彩
1979年
鍍金、螺鈿
179.2×169.6cm

05
高橋 節郎
星座創記
1975年
鍍金
175.9×173.0cm

06
高橋 節郎
古墳借景
1978年
鍍金、螺鈿
176.0×170.0cm

07
高橋 節郎
遠森の記
1974年
鍍金
175.8×163.4cm

08
高橋 節郎
古墳悠悠
1985年
鍍金、螺鈿、堆朱
176.3×173.0cm

09
高橋 節郎
杉の木の寓話

1959年
鍍金、螺鈿、堆朱
121.4×243.2cm

10
高橋 節郎
星座物語
1994年
鍍金
176.0×173.0cm
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

11
高橋 節郎
遠い記録
1973年
鍍金、螺鈿
120.9×98.0cm

12
高橋 節郎
遠い森の記憶
1974年
鍍金
115.1×90.8cm

13
高橋 節郎
紋
1972年
鍍金、彩錆絵
121.0×90.8cm

14
高橋 節郎
童子神
1995年
木芯乾漆
322.0×146.0cm、Φ60.0cm

15
高橋 節郎
地久大恵－海（夏）
1993年
鍍金、彩錆絵、螺鈿
3.0cm、Φ41.5cm
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

16
高橋 節郎
地久大恵－海（春）
1993年
鍍金、彩錆絵、螺鈿
3.0cm、Φ41.5cm
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

17
高橋 節郎
街角
1985年
墨、水彩、紙

13.0×18.0cm

18
高橋 節郎
聖橋
1985年
墨、水彩、紙
13.0×18.0cm

19
高橋 節郎
壩輪
1985年
墨、水彩、紙
13.0×18.0cm

20
高橋 節郎
長崎の丘
制作年不詳
墨、水彩、紙
33.2×41.1cm

21
高橋 節郎
神戸所見
制作年不詳
墨、水彩、紙
60.6×45.6cm

22
高橋 節郎
神戸
1982年
墨、水彩、紙
45.3×59.9cm

23
高橋 節郎
山脈
1989年
墨、水彩、紙
91.0×181.0cm

24
高橋 節郎
高原春色
制作年不詳
墨、水彩、紙
61.9×93.7cm

25
高橋 節郎
春霞
1986年
墨、水彩、紙
95.0×62.0cm
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

26
高橋 節郎
扇面 椿
制作年不詳
墨、水彩、紙
90.0×50.0cm

27
高橋 節郎
扇面 我眉山
制作年不詳
墨、水彩、紙
110.0×60.0cm

28
高橋 節郎
川辺風景
制作年不詳
墨、紙
35.5×44.9cm

29
高橋 節郎
阿蘇
制作年不詳
墨、水彩、紙
112.0×68.0cm

30
高橋 節郎
日日草紋衣裳箱
1938年
彩研出蒔絵
45.5×69.5×14.5cm
寄託作品

31
高橋 節郎
小さな教会
1998年
墨、水彩、紙
30.0×22.0cm

32
高橋 節郎
ゴッホの役場
1998年
墨、水彩、紙
30.0×22.0cm

33
高橋 節郎
ゴッホの教会
1998年
墨、水彩、紙
30.0×22.0cm

34
高橋 節郎
婦人像
制作年不詳

モノタイプ（版画）、漆、紙
43.5×34.0cm

35
高橋 節郎
婦人像
制作年不詳
エッチング、紙
15.0×13.0cm

36
高橋 節郎
伸びてゆく指
1960年
エッチング、紙
24.5×13.5cm

37
高橋 節郎
譚 A
制作年不詳
モノタイプ（版画）、漆、紙
81.0×54.0cm

38
高橋 節郎
譚 B
制作年不詳
モノタイプ（版画）、漆、紙
81.0×54.0cm

39
高橋 節郎
型
1966年
モノタイプ（版画）、漆、紙
82.7×55.7cm

40
高橋 節郎
旅の印象
制作年不詳
墨、紙
46.4×62.8cm

41
高橋 節郎
旅の印象 マイン河畔
制作年不詳
墨、水彩、紙
28.4×46.1cm

42
高橋 節郎
旅の印象 シャモニー郊外
制作年不詳
墨、水彩、紙
28.0×45.8cm

43
高橋 節郎
旅の印象 館
制作年不詳
墨、水彩、紙
45.8×28.0cm

44
高橋 節郎
飾盆 薔薇
1955-64年
漆絵
Φ27.4cm

45
高橋 節郎
飾盆 カーネーション
1955-64年
漆絵
Φ27.4cm

46
高橋 節郎
飾盆 牡丹
1955-64年
漆絵
Φ27.4cm

47
高橋 節郎
飾盆 風信子
1955-64年
漆絵
Φ27.4cm

48
高橋 節郎
鍍金四方盆 花
1994年
蒔絵
3.0×23.0×23.0cm

49
高橋 節郎
花花
1996年
水彩、墨、紙
60.5×46.5cm
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

50
高橋 節郎
ハーブ：銀河饗奏
1999年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
186.5×56.5×102.0cm
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

51
高橋 節郎
ピアノ：宇宙紀行

高橋節郎館 第2期常設展示

2013年6月8日〔土〕～9月1日〔日〕
78日間

01 高橋 節郎 花天 1990年 鍍金、螺鈿、堆朱 90.7×116.6cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	1959年 鍍金、螺鈿、堆朱 121.4×243.2cm
02 高橋 節郎 花の星座 1949年 彩研出蒔絵、アルミニウム合金板 41.9×110.4cm	10 高橋 節郎 星座物語 1994年 鍍金 176.0×173.0cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団
03 高橋 節郎 万化 1991年 鍍金、螺鈿、堆朱 95.7×116.7cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	11 高橋 節郎 遠い記録 1973年 鍍金、螺鈿 120.9×98.0cm
04 高橋 節郎 古墳月彩 1979年 鍍金、螺鈿 179.2×169.6cm	12 高橋 節郎 遠い森の記憶 1974年 鍍金 115.1×90.8cm
05 高橋 節郎 星座創記 1975年 鍍金 175.9×173.0cm	13 高橋 節郎 紋 1972年 鍍金、彩錆絵 121.0×90.8cm
06 高橋 節郎 古墳借景 1978年 鍍金、螺鈿 176.0×170.0cm	14 高橋 節郎 童子神 1995年 木芯乾漆 322.0×146.0cm、Φ60.0cm
07 高橋 節郎 遠森の記 1974年 鍍金 175.8×163.4cm	15 高橋 節郎 樹下小憩 1980年 鍍金、螺鈿 120.0×87.3cm
08 高橋 節郎 古墳悠悠 1985年 鍍金、螺鈿、堆朱 176.3×173.0cm	16 高橋 節郎 踊り 1954年 鍍金、螺鈿、アルミニウム合金板 121.5×84.8cm
09 高橋 節郎 杉の木の寓話	17 高橋 節郎 踊り A 1954年 鍍金 19.0×19.0cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団

18 高橋 節郎 踊り B 1954年 鍍金 19.0×19.0cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	19 高橋 節郎 踊り A (下図) 1954年 鉛筆、紙 27.4×21.2cm
20 高橋 節郎 踊り B (下図) 1954年 鉛筆、紙 27.5×21.0cm	21 高橋 節郎 遙かなる郷愁 1956年 鍍金 157.5×109.0cm 寄託作品
22 高橋 節郎 坤 B 制作年不詳 モノタイプ (版画)、漆、紙 82.7×55.8cm	23 高橋 節郎 弧 制作年不詳 モノタイプ (版画)、漆、紙 60.1×68.4cm
24 高橋 節郎 地層 A 制作年不詳 モノタイプ (版画)、漆、紙 62.8×56.0cm	25 高橋 節郎 昆蟲記 I 1989年 染付、陶器 1.5×27.0×34.8cm
26 高橋 節郎 昆蟲記 II	

1989年 染付、陶器 1.3×27.0×35.0cm	27 高橋 節郎 昆蟲記 IV 1989年 染付、陶器 1.4×25.7×32.8cm	28 高橋 節郎 昆蟲記 IX 1989年 染付、陶器 1.1×32.3×28.1cm	29 高橋 節郎 日月の宮～日 制作年不詳 呂色塗、蒔絵 13.5×44.5×25.5cm	30 高橋 節郎 日月の宮～月 制作年不詳 呂色塗、蒔絵 14.0×50.5×25.0cm	31 高橋 節郎 化石深海 A 1964年 モノタイプ (版画)、漆、紙 63.4×95.3cm	32 高橋 節郎 化石深海 B 1964年 モノタイプ (版画)、漆、紙 59.5×95.0cm	33 高橋 節郎 化石群 1967年 鍍金、彩錆絵 130.3×95.0cm	34 高橋 節郎 海層 1970年 鍍金、彩錆絵 115.0×90.0cm
-----------------------------------	---	---	---	---	--	--	--	---

35 高橋 節郎 深海 1 制作年不詳 モノタイプ (版画)、漆、紙 34.0×42.0cm	制作年不詳 彩漆 Φ27.5cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	44 高橋 節郎 飾盆 楓 4 制作年不詳 彩漆 Φ27.5cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	45 高橋 節郎 漆盛器 黒 制作年不詳 漆 19.3×37.2cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	46 高橋 節郎 漆盛器 赤 制作年不詳 漆絵 16.0×29.2cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	47 高橋 節郎 角力 1951年 モノタイプ (版画)、漆、紙 30.0×25.5cm	48 高橋 節郎 ハーブ：銀河饗奏 1999年 金箔、プラチナ箔みだれ押し 186.5×56.5×102.0cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団	49 高橋 節郎 ピアノ：宇宙紀行 1995年 鍍金、螺鈿 104.5×150.5×188.0cm
36 高橋 節郎 深海 2 制作年不詳 モノタイプ (版画)、漆、紙 33.5×42.0cm							
37 高橋 節郎 深海 3 制作年不詳 モノタイプ (版画)、漆、紙 34.5×43.0cm							
38 高橋 節郎 触 1975年 モノタイプ (版画)、漆、紙 55.8×82.6cm							
39 高橋 節郎 崖 B 1966年 モノタイプ (版画)、漆、紙 82.6×55.8cm							
40 高橋 節郎 刻 制作年不詳 モノタイプ (版画)、漆、紙 55.9×68.5cm							
41 高橋 節郎 飾盆 楓 1 制作年不詳 彩漆 Φ27.5cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団							
42 高橋 節郎 飾盆 楓 2 制作年不詳 彩漆 Φ27.5cm (公財) 高橋記念美術文化振興財団							
43 高橋 節郎 飾盆 楓 3							

高橋節郎館 第3期常設展示

2014年1月7日〔火〕～4月6日〔日〕
69日間

01 高橋 節郎 化石群 1967年 鎗金、彩錆絵 95.0×130.3cm	176.7×173.7cm
02 高橋 節郎 化石 1963年 彩錆絵 180.0×150.0cm	10 高橋 節郎 化石の年輪 1965年 鎗金、彩錆絵 182.8×182.6cm
03 高橋 節郎 古墳 1964年 彩錆絵 123.3×95.3cm	11 高橋 節郎 遅かなる郷愁 1956年 鎗金 157.5×109.0cm 寄託作品
04 高橋 節郎 古墳映像 1976年 鎗金、蝶鈿 175.5×173.2cm	12 高橋 節郎 夢・縄文の星座 1996年 鎗金、箔押、蝶鈿、堆朱 176.0×86.0cm
05 高橋 節郎 天宙の記 1972年 鎗金 182.0×182.8cm	13 高橋 節郎 夢・太古の星座 1995年 鎗金、箔押、蝶鈿、堆朱 176.0×86.0cm
06 高橋 節郎 古墳群映 1977年 鎗金、蝶鈿 182.0×172.0cm	14 高橋 節郎 花天 1990年 鎗金、蝶鈿、堆朱 90.7×116.6cm （公財）高橋記念美術文化振興財団
07 高橋 節郎 断層 1962年 朱叩き塗 188.1×182.8cm	15 高橋 節郎 童子神 1995年 木芯乾漆 322.0×146.0cm、Φ60.0cm
08 高橋 節郎 古墳悠悠 1985年 鎗金、蝶鈿、堆朱 176.3×173.0cm	16 高橋 節郎 遠い森の記憶 1974年 鎗金 115.1×90.8cm
09 高橋 節郎 星座回帰 1986年 鎗金、蝶鈿、堆朱	17 高橋 節郎 昆蟲記 II 1989年 染付、陶器 1.3×27.0×35.0cm

18 高橋 節郎 昆蟲記 III 1989年 染付、陶器 1.1×28.2×32.2cm	6.7cm、Φ40.8cm
19 高橋 節郎 昆蟲記 V 1989年 染付、陶器 1.5×27.1×35.0cm	27 高橋 節郎 染付飾皿 松と波 制作年不詳 染付、陶器 4.4cm、Φ31.2cm
20 高橋 節郎 昆蟲記 VI 1989年 染付、陶器 1.5×35.0×27.1cm	28 高橋 節郎 染付飾皿 杉山松山 制作年不詳 染付、陶器 6.2cm、Φ37.0cm
21 高橋 節郎 昆蟲記 IX 1989年 染付、陶器 1.1×32.3×28.1cm	29 高橋 節郎 染付飾皿 木立 制作年不詳 染付、陶器 6.0cm、Φ36.8cm
22 高橋 節郎 峻岳 1989年 墨、水彩、紙 94.0×181.4cm	30 高橋 節郎 龍（色紙） 1996年 書／墨、水彩、色紙 27.5×24.5cm
23 高橋 節郎 霧晴れる 1984年 墨、紙 93.5×182.5cm	31 高橋 節郎 雲（色紙） 1996年 書／墨、水彩、色紙 27.5×24.5cm
24 高橋 節郎 嵐の前 1984年 墨、水彩、紙 61.2×93.0cm	32 高橋 節郎 嶽（色紙） 1990年 書／墨、水彩、色紙 27.5×24.5cm
25 高橋 節郎 邑里 制作年不詳 墨、水彩、紙 61.6×92.9cm	33 高橋 節郎 岳（色紙） 1996年 書／墨、水彩、色紙 27.5×24.5cm
26 高橋 節郎 染付飾皿 杉山遥か 制作年不詳 染付、陶器	34 高橋 節郎 風（色紙） 1996年 書／墨、水彩、色紙 27.5×24.5cm
	35 高橋 節郎 花（色紙）

1996年 書／墨、水彩、色紙 27.5×24.5cm	45.0×36.7cm
36 高橋 節郎 都会の詩 B 制作年不詳 モノタイプ（版画）、漆、紙 41.5×34.0cm	44 高橋 節郎 森の小径 1964年 エッチング、紙 20.5×13.5cm
37 高橋 節郎 都会の朝 制作年不詳 モノタイプ（版画）、漆、紙 41.0×33.0cm	45 高橋 節郎 夜の猫 1963年 エッチング、紙 14.5×14.5cm
38 高橋 節郎 青い絨毯 1955年 鎗金 72.7×60.7cm （公財）高橋記念美術文化振興財団	46 高橋 節郎 天空の婦人像 制作年不詳 エッチング、紙 14.5×13.0cm
39 高橋 節郎 赤い絨毯 1955年 鎗金 72.8×60.8cm （公財）高橋記念美術文化振興財団	47 高橋 節郎 獅子舞 1964年 エッチング、紙 15.3×15.0cm
40 高橋 節郎 踊り 1954年 鎗金、蝶鈿、アルミニウム合金板 121.5×84.8cm	48 高橋 節郎 サーカスの女 1963年 エッチング、紙 18.0×14.0cm
41 高橋 節郎 花のセレナード 制作年不詳 鎗金 27.5×22.3cm （公財）高橋記念美術文化振興財団	49 高橋 節郎 長方形プレート 白 制作年不詳 化学塗料、鉄 31.0×61.0cm
42 高橋 節郎 寓話 1962年 鎗金 48.3×29.5cm	50 高橋 節郎 長方形プレート 黒 制作年不詳 化学塗料、鉄 2.5×29.5×44.5cm
43 高橋 節郎 サーカス 1962年 鎗金	51 高橋 節郎 エッグスタンド レッド 1953年 化学塗料、針金 14.5×6.2×5.8cm
	52 高橋 節郎 エッグスタンド グレー

1953年 化学塗料、針金 14.2×8.6×6.1cm
53 高橋 節郎 エッグスタンド ブラウン 1953年 化学塗料、針金 14.0×6.0×5.0cm
54 高橋 節郎 花 1993年 墨、水彩、紙 60.0×45.0cm
55 高橋 節郎 ピアノノ：宇宙紀行 1995年 鎗金、蝶鈿 104.5×150.5×188.0cm
56 高橋 節郎 ハーブ：銀河響奏 1999年 金箔、プラチナ箔みだれ押し 186.5×56.5×102.0cm （公財）高橋記念美術文化振興財団

コレクションによる4つのテーマ展 —新収蔵品を中心に

2013年4月20日[土]—9月1日[日]
122日間
展示室 1-5

コレクションで構成する4つのテーマ展を開催した。

テーマⅠは「白と黒」。「すべての色を含色する色」あるいは「色を超えた色」といわれる「白と黒」をテーマに、強い質感と深い奥行きをたたえる作品の数々を紹介した。テーマⅡは「斎藤義重と高松次郎」。日本における前衛抽象のパイオニアである斎藤義重（1904-2001）と1960-70年代の現代美術をリードした高松次郎（1936-1998）。世代も作風も異なる二人の作品を併置し、両者の芸術の特質と接点を浮かび上がらせた。テーマⅢは「フランク・ロイド・ライト」。近代建築史や近代デザイン史に多大な功績を残したアメリカ人建築家、フランク・ロイド・ライト（1867-1959）の足跡の一端を、椅子、食器、図面、ポートフォリオなどによって紹介した。テーマⅣは「身体表現の可能性」。20世紀以降の多様な身体表現を通じて、人間の精神性、内面性を形象化しようとする試みや時代や社会の変化に対する意識の反映を示す作品などを紹介した。

観覧料：一般 300円[250円]／高校・大学生 200円[150円]／中学生以下無料

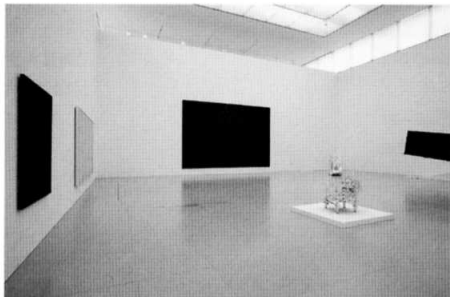
[]内は20名以上の団体料金／市内高校生、障がい者および市内75歳以上は無料[要証明]

主催：豊田市美術館

協力：株式会社帝国ホテル、株式会社ノリタケカンパニーリミテド

出品点数：102点

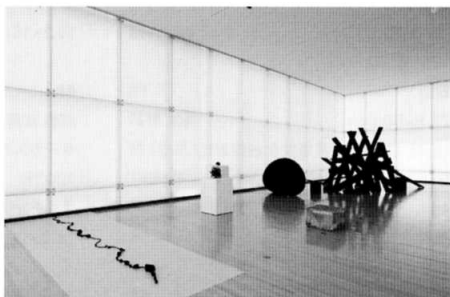
観覧者数：38,674人



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業：

【学芸員による展示作品説明会

日時：5月11日[土]、5月25日[土]、6月15日[土]、
6月29日[土]、7月13日[土]、7月27日[土]、8月10日
[土]、8月24日[土] 午後3時—

印刷物：

ポスター：B1判

チラシ：A4判

グラフィックデザイン：豊永政史

作品展示：ヤマトロジスティクス株式会社

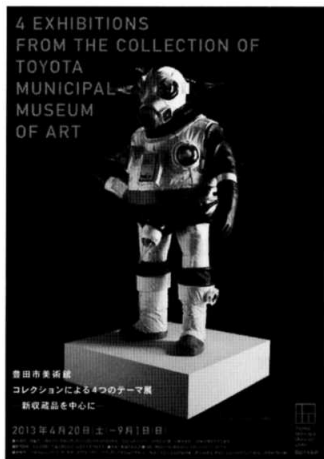
会場設営：株式会社カトウスタチオ

学芸担当：都筑正敏、北谷正雄、北川智昭

庶務担当：倉知弘子

08
ギュンター・ユッカー
変動する白の場
1965年
釘、カンヴァス、木、アクリル
150.0×150.0cm

09
岡村 桂三郎
北翼の魚



チラシ

■テーマⅠ 白と黒

01
榎倉 康二
無題 No.1
1980年
油彩、綿布
310.0×740.0cm

02
草間 彌生
No. AB.
1959年
油彩、カンヴァス
210.3×414.4cm

03
草間 彌生
チェア
1965年
詰めもの入り縫製布、木製椅子
90.0×80.0×87.0cm

04
村上 友晴
無題
1989-90年
油彩、カンヴァス
162.0×130.0cm

05
ピエロ・マンゾーニ
無色
1958/59年
カオリン、襪のあるカンヴァス
80.0×60.0cm

06
ジュゼッペ・ベノーネ
解剖学 3
1993年
大理石、水、ポンプ
130.0×60.0×60.0cm

07
ジュゼッペ・ベノーネ
黒鉛の皮膚—方鉛鉱の影
2007年
黒鉛、カンヴァスに貼った紙
400.0×600.0cm

08
ギュンター・ユッカー
変動する白の場
1965年
釘、カンヴァス、木、アクリル
150.0×150.0cm

09
岡村 桂三郎
北翼の魚

2008年
岩絵具、板
215.0×720.0×9.0cm（六曲一隻）

10
松江 泰治
gazetteer No.3 1-10
1995-99年
ゼラチンシルバープリント
66.0×77.0cm（10枚組）

11
山本 糾
考える水 35
1997年
ゼラチンシルバープリント
100.0×125.0cm
寄託作品

12
山本 糾
考える水 36
1997年
ゼラチンシルバープリント
100.0×125.0cm
寄託作品

13
山本 糾
考える水 37
1997年
ゼラチンシルバープリント
100.0×125.0cm
寄託作品

14
山本 糾
考える水 41
1997年
ゼラチンシルバープリント
100.0×125.0cm
寄託作品

15
山本 糾
考える水 52
1997年
ゼラチンシルバープリント
100.0×125.0cm
寄託作品

■テーマⅡ 斎藤義重と高松次郎

16
斎藤 義重
トロウウッド
1938年（1973年再制作）
アクリル、合板
120.0×100.0cm

17
斎藤 義重
作品
1951年（1973年再制作）
ラッカー、合板
120.0×100.1cm

18
斎藤 義重
作品 10
1961年
油彩、合板
181.4×121.2cm

19
斎藤 義重
複合体 95
1995年
ラッカー、木、ボルト
270.0×820.0×400.0cm

20
高松 次郎
点
1961年
ラッカー、針金
43.0×37.0×28.0cm

21
高松 次郎
点（No. 1）
1961年
ラッカー、針金
17.0×13.0×10.0cm

22
高松 次郎
紐（黒 No. 1）
1962年
ミクストメディア
6.0×287.0×6.0cm

23
高松 次郎
紐（黒）
1962年
ミクストメディア
10.5×296.5×14.0cm

24
高松 次郎
赤ん坊の影 No. 122
1965年
ラッカー、カンヴァス
182.0×227.0cm

25
高松 次郎
板の単体（黒）
1970年
ラッカー、木

228.0×108.0cm

26
高松 次郎
コンクリートの単体
1971年
コンクリート
40.0×60.0×60.0cm

■テーマⅢ フランク・ロイド・ライト

27
ユーサフ・カーシュ
フランク・ロイド・ライト
1954年
ゼラチンシルバープリント
40.6×50.8cm

28
フランク・ロイド・ライト
『フランク・ロイド・ライトの建築と設計』
第1葉 W・H・ウィンズロー邸、玄関の詳細図
出版:1910年（エルンスト・ヴァスマート出版社）
リトグラフ、紙
45.0×63.5cm

29
フランク・ロイド・ライト
『フランク・ロイド・ライトの建築と設計』
第1葉 W・H・ウィンズロー邸、透視図
出版:1910年（エルンスト・ヴァスマート出版社）
リトグラフ、紙
45.0×63.5cm

30
フランク・ロイド・ライト
『フランク・ロイド・ライトの建築と設計』
第6葉 フランク・ロイド・ライトのアトリエ、平面図および透視図
出版:1910年（エルンスト・ヴァスマート出版社）
リトグラフ、紙
45.0×63.5cm

31
フランク・ロイド・ライト
『フランク・ロイド・ライトの建築と設計』
第7葉 レキシントン・テラスの平面図
出版:1910年（エルンスト・ヴァスマート出版社）
リトグラフ、紙
45.0×63.5cm

32
フランク・ロイド・ライト
『フランク・ロイド・ライトの建築と設計』
第7葉 レキシントン・テラスの鳥瞰図
出版:1910年（エルンスト・ヴァスマート出版社）
リトグラフ、紙
45.0×63.5cm

33

フランク・ロイド・ライト
『フランク・ロイド・ライトの建築と設計』
第12葉 コンクリートによる銀行社屋の試案、
平面図および透視図
出版:1910年(エルンスト・ヴァスマート出版社)
リトグラフ、紙
63.5×45.0cm

34

フランク・ロイド・ライト
『フランク・ロイド・ライトの建築と設計』
第13葉 '4戸建て街区計画'の住宅配置図
出版:1910年(エルンスト・ヴァスマート出版社)
リトグラフ、紙
45.0×63.5cm

35

フランク・ロイド・ライト
『フランク・ロイド・ライトの建築と設計』
第24葉 ウォレン・F・ヒコックス邸、平面図お
よび透視図
出版:1910年(エルンスト・ヴァスマート出版社)
リトグラフ、紙
63.5×45.0cm

36

フランク・ロイド・ライト
『フランク・ロイド・ライトの建築と設計』
第25葉 ウォード・W・ウィリッツ邸、平面図お
よび透視図
出版:1910年(エルンスト・ヴァスマート出版社)
リトグラフ、紙
45.0×63.5cm

37

フランク・ロイド・ライト
『フランク・ロイド・ライトの建築と設計』
第33葉 ラーキン・カンパニー、内部空間
出版:1910年(エルンスト・ヴァスマート出版社)
リトグラフ、紙
45.0×63.5cm

38

フランク・ロイド・ライト
『フランク・ロイド・ライトの建築と設計』
第33葉 a ラーキン・カンパニー、平面図およ
び透視図
出版:1910年(エルンスト・ヴァスマート出版社)
リトグラフ、紙
63.5×45.0cm

39

フランク・ロイド・ライト
『フランク・ロイド・ライトの建築と設計』
第37葉 フレッド・C・ロビー邸、透視図
出版:1910年(エルンスト・ヴァスマート出版社)
リトグラフ、紙
45.0×63.5cm

40

フランク・ロイド・ライト
『フランク・ロイド・ライトの建築と設計』
第44葉 ジョージ・E・ミラード邸、平面図およ
び透視図
出版:1910年(エルンスト・ヴァスマート出版社)
リトグラフ、紙
45.0×63.5cm

41

フランク・ロイド・ライト
『フランク・ロイド・ライトの建築と設計』
第47葉 コモ・オーチャード・サマー・コロニー
のクラブハウス、透視図
出版:1910年(エルンスト・ヴァスマート出版社)
リトグラフ、紙
45.0×63.5cm

42

フランク・ロイド・ライト
『フランク・ロイド・ライトの建築と設計』
第52葉 ウォルター・ガーツ邸、透視図
出版:1910年(エルンスト・ヴァスマート出版社)
リトグラフ、紙
45.0×63.5cm

43

フランク・ロイド・ライト
『フランク・ロイド・ライトの建築と設計』
第56葉 アヴェリー・クーンレイ邸、リヴィン
グルーム
出版:1910年(エルンスト・ヴァスマート出版社)
リトグラフ、紙
45.0×63.5cm

44

フランク・ロイド・ライト
『フランク・ロイド・ライトの建築と設計』
第57葉 アヴェリー・クーンレイ邸、透視図お
よび窓ガラスのデザイン
出版:1910年(エルンスト・ヴァスマート出版社)
リトグラフ、紙
45.0×63.5cm

45

フランク・ロイド・ライト
『フランク・ロイド・ライトの建築と設計』
第58葉 ハロルド・マ・コミック邸、鳥瞰図
出版:1910年(エルンスト・ヴァスマート出版社)
リトグラフ、紙
45.0×63.5cm

46

フランク・ロイド・ライト
ウォレン・ヒコックス邸のハイバック・チェア
1900年頃
カシ
129.6×46.9×50.3cm

47

フランク・ロイド・ライト
花入れ
製造年:1900年頃(ジェームズ・A・ミラー&
ブラザー社)
銅
74.0×10.5×10.5cm

48

フランク・ロイド・ライト
アヴェリー・クーンレイ邸の椅子
デザイン:制作年不詳(フランク・ロイド・
ライト、ジョージ・M・ニーデッケン(共同制
作))、製造:1908年頃(ニーデッケン・ウオ
ルブリッジ社)
カシ
100.2×37.5×46.8cm

49

フランク・ロイド・ライト
アヴェリー・クーンレイ邸の壁面照明器具
1908年頃
ガラス、ブロンズ
18.4×22.9×27.9cm

50

フランク・ロイド・ライト
(建築図面) アヴェリー・クーンレイ邸のテラ
スの増築案
製図:1911年(ウィリアム・ドラモンド)
インク、色鉛筆、紙
55.9×76.2cm

51

フランク・ロイド・ライト
(建築図面) 帝国ホテルの壁面装飾(実寸大)
1915年頃
鉛筆、トレーシングペーパー
130.8×99.7cm

52

フランク・ロイド・ライト
帝国ホテルの椅子
デザイン:1913年頃、製作年:1930年頃
カシ、ニレ、モミジバフウ
96.0×38.5×41.5cm

53

フランク・ロイド・ライト
帝国ホテルのテーブル
制作年不詳
木
59.2×88.3×88.7cm

54

フランク・ロイド・ライト
帝国ホテルの椅子
デザイン:1913年、製作年:1950年以降
木
96.0×39.0×42.0cm

55

フランク・ロイド・ライト
帝国ホテルの椅子
製造:1950年以降
木
96.0×39.0×42.0cm

56

フランク・ロイド・ライト
帝国ホテルの食器セット
デザイン年:1916-22年頃、再製作:1962-
68年((株)ノリタケカンパニー)
磁器
ディナー・プレート(2枚)Φ27.0cm、
サラダ・プレート(2枚)Φ19.4cm、
パン皿(2枚)Φ16.2cm、
フルーツ・ボウル(2枚)Φ14.5cm、
カップ(2個)5.5×10.7cm、Φ8.6cm、
ソーサー(2枚)Φ13.5cm

57

フランク・ロイド・ライト
(建築図面) ラーキン・カンパニー・ビルディ
ング
1903年
鉛筆、トレーシングペーパー
42.9×57.2cm

58

フランク・ロイド・ライト
ラーキン・カンパニー・ビルディングの椅子付
き事務机
製造:1904年頃(ヴァン・ドーン・アイアン・ワ
ークス)
スチール
109.0×122.0×61.0cm

59

フランク・ロイド・ライト
ラーキン・カンパニー・ビルディングの折りた
たみ式サイドチェア
製造年:1904年頃(ヴァン・ドーン・アイアン・
ワークス)
スチール
94.0×51.1×51.1cm

60

フランク・ロイド・ライト
ジョンソン&サン社の椅子
製作年:1936年頃(スチールケース・コーポ
レーション)
スチール
88.9×45.7×50.8cm

■テーマⅣ 身体表現の可能性

61

イケムラレイコ
グリアーノの丘の上から
1999年
油彩、カンヴァス
130.7×90.2cm

62

イケムラレイコ
きつねヘッド
2010年
陶
18.0×27.0×11.0cm

63

香月 泰男
脱衣
1962年
油彩、カンヴァス
33.5×21.3cm

64

岸田 劉生
横臥裸婦
1913年
油彩、カンヴァス
45.5×53.0cm

65

熊谷 守一
裸婦
1961年
油彩、カンヴァス
40.2×52.2cm

66

小嶋 悠司
凝視—死
1975年
膠彩、デトランプ、金箔、カンヴァス
100.0×200.0cm

67

小杉 放庵
老君出関
1929年
墨、膠彩、絹布
127.7×36.0cm

68

小林 古径
羅浮仙
1920年
膠彩、紙
150.0×48.0cm

69

小堀 四郎
想ひ

1931年
油彩、カンヴァスボード
55.0×46.1cm

70

志賀 理江子
カナリア
2007年
写真
36.0×54.0cm(61点組)

71

辻 晉堂
坐像
1952年
石膏
63.0×48.0×50.0cm

72

古池 大介
ディソリューション
1998年
ビデオ
290分

73

宮脇 晴
足
1918年
鉛筆、紙
29.2×19.0cm

74

宮脇 綾子
はりえ日記
1972-90年
水彩、アブリケ
30.2×21.0cm

75

棟方 志功
釈迦出山図
制作年不詳
墨、彩色、紙
131.3×33.5cm

76

棟方 志功
明王図
制作年不詳
墨、彩色、紙
69.0×33.0cm

77

安田 靱彦
波上猊光
1942年
膠彩、紙
151.0×56.0cm

78

ヤノベケンジ
ラディエーションスーツ・アトム
1996年
ガイガー・カウンター、プラスチック、
ストロボライト、他
175.0×110.0×70.0cm

79

横山 大観
達磨
1907年
膠彩、絹布
148.2×57.2cm

80

ジャン・アルプ
ひと、ひげ、へそ
1928-29年
木に着色
79.9×79.3×9.0cm

81

ゲオルク・バゼリッツ
羊飼い
1964年
エッチング、ドライポイント、紙
24.5×19.8cm

82

ゲオルク・バゼリッツ
無題
1966年(1983年刷)
エッチング、ドライポイント、紙
27.5×20.1cm

83

ゲオルク・バゼリッツ
狩人
1967年
エッチング、ドライポイント、紙
31.4×23.4cm

84

コンスタンティン・ブランクーシ
眠る幼児
1907年(1960/62年鑄造)
ブロンズ
10.6×16.3×14.2cm

85

トニー・クラッグ
無題(棚に置いた5本のボトル)
1982年
プラスチック・ボトル
26.0×60.5×11.0cm

86

ウィレム・デ・クーニング
二人の人物
1967年

油彩、カンヴァスに貼った紙
90.8×60.3cm

87

ジャン・デュビュッフェ
存在の漏出
1950年
油彩、イゾレル
55.0×46.0cm

88

モーリツ・コルネリス・エッシャー
反射球体と手
1935年
リトグラフ、紙
31.8×21.3cm

89

アルベルト・ジャコメッティ
ディエゴの頭部
1953-54年頃
インク、紙
22.0×14.0cm

90

アルベルト・ジャコメッティ
ディエゴの胸像
1954年
ブロンズ
39.5×33.0×19.0cm

91

グスタフ・クリムト
オイゲニア・プリマフェージの肖像
1913/14年
油彩、カンヴァス
140.0×85.0cm

92

マックス・クリンガー
ミューズの頭部
1890年以前
大理石に着色
17.5×34.5×23.2cm

93

オスカー・ココシュカ
絵筆を持つ自画像
1914年
油彩、カンヴァス
82.3×66.0cm

94

オスカー・ココシュカ
コロナ I
1918年
リトグラフ、チョーク、紙
55.7×40.3cm

95

ルネ・マグリット
無謀な企て
1928年
油彩、カンヴァス
116.0×81.1cm

96

エドヴァルト・ムンク
魅惑
1896年
リトグラフ、紙
47.2×35.8cm

97

エゴン・シーレ
男性裸像（自画像）I
1912年
リトグラフ、紙
44.8×40.0cm

98

エゴン・シーレ
アルトゥール・レスラーの肖像
1914年（1922年刷）
ドライポイント、紙
24.2×32.0cm

99

エゴン・シーレ
しゃがむ女
1914年（1922年刷）
ドライポイント、紙
48.3×32.2cm

100

エゴン・シーレ
カール・グリュンヴァルトの肖像
1917年
油彩、カンヴァス
140.7×110.2cm

101

エゴン・シーレ
少女
1918年（1922年刷）
リトグラフ、紙
21.1×37.3cm

102

ジルベルト・ソリオ
言葉を純化するために
1969年
銅、鉄、アルコール、ホース
182.9×358.1×475.0cm

夏休み子どものプログラム2013

高橋匡太ーぼくとひかりと夏休み

2013年7月20日〔土〕～8月18日〔日〕

28日間

展示室 9

当館では、学校の夏休み期間に、子どもたちとその家族を主な対象とした「夏休み子どものプログラム」を開催している。シリーズ2回目となる今年度は、美術家・高橋匡太（1968年京都市生まれ）を迎え、「粘土」と「光」を重要な要素とするワークショップ・プログラムを開催した。このワークショップでは、真っ白なカーベットが張り込まれた220㎡の展示室に、総重量10トンの白い粘土が運び込まれた。また、天井に設置された50機のLED照明は、特別なプログラミングによって、変幻自在に展示室内の色光を調整することができるよう設定された。会場には、自分たちの思い通りに使うことができる山積みの粘土と、それを不思議な美しい色彩で照らし出す光が、子どもたちの自発的な創造を促す環境として用意されたのである。

このワークショップの大きな特徴は、この場で「何をつくるのか」という目標がすべて子どもたちに委ねられていることにある。作家とスタッフは、毎日展示室に滞在し、子どもたちとコミュニケーションをとりながら、彼ら／彼女らの「～をつくりたい」という思いの実現に向けて造形活動をサポートした。子どもたちは会場で、思う存分に粘土を用い、自分たちの作りたいものを個々に、あるいはみんなで協力して、全身で造形活動に取り組んだ。ここでは、子どもたちがつくりだす粘土の「かたち」と作家が差し出す「光」が相互にひびきあう、夢のような空間が毎日生み出されていた。

主催：豊田市美術館

観覧者数：12,295人



会場風景



会場風景



会場風景

関連事業：

I ワークショップ

①ねんどで巨大ロールケーキをつくろう！

講師：高橋匡太、美術館教育普及担当

協力：豊田市美術館ガイドボランティア

日時：7月27日〔日〕 午後2時～3時

対象：年長～小学生と保護者

②まっくらやみでねんど遊びをしよう！

ファシリテーター：京都造形芸術大学ウルトラファク

トリ－高橋匡太クラス

日時：8月4日〔日〕 午後2時～3時

対象：年長～小学生と保護者

③集まれ！ねんど音楽隊

ファシリテーター：京都造形芸術大学ウルトラファク

トリ－高橋匡太クラス

日時：8月11日〔日〕 午後2時～3時

対象：年長～小学生

印刷物：

チラシ：A4判

小冊子：A4判／18ページ

グラフィックデザイン：宮岸秀一

学芸担当：都筑正敏、西崎紀衣

庶務担当：平尾祐未

チラシ



高橋匡太 —豊田市美術館ライティング・プロジェクション

2013年10月12日[土]–10月27日[日] 17:30–20:30
15日間
豊田市美術館屋外庭園

1990年代の後半より、光と映像を用いた作品を国内外で数多く発表してきた美術家・高橋匡太（1970年京都生まれ）による当館屋外空間をテーマとした大規模なライティング・プロジェクションを開催した。今回、高橋は滑らかな色変化と多彩な動きを生み出す「LEDデジタルカラーライティング」のシステムを用い、建物の遠方から5台の高出力LED投光器で美術館全体を照らし出し、近場から20台のLED照明機器を使って細部の調光／調色を行った。

高橋が特に焦点を当てたのは、豊田市美術館の特徴的な要素といえる長大なアーケードである。敷地の北側と南側に配置された2つの展示棟をつなぐ背の高いアーケードは、グリーンスレートで覆われた列柱状の壁によって連続的に支えられている。それは横方向へ連なるように配置された建物に縦方向のリズムを与える重要なエッセンスである。高橋はこの連続した薄い柱の壁をスクリーンのように用い、そこに向けて色とりどりに変化する光を照射することを試みた。もうひとつ高橋が目じたのは、夜間に見出すことができる多様な反射の効果である。美術館の前に広がる大きな人工池が水鏡になって、建物を上下反転したかたちで映し出す幾何学的な美しさはその最たるものであろう。また、彫刻テラスに設置されているダニエル・ビュレンの鏡の立体作品《色の浮遊–3つの破裂した小屋》をLEDライトで照らし出すことによって、その光の反射が建物全体に、思わぬところに出たりする不思議さも、今回のインсталレーションには積極的に取り込まれていった。

今や多様な色表現が可能になったLED照明にあって、高橋は豊田市美術館のプロジェクションに淡く柔らかなパステル調の色彩を中心に使用し、この美術館の精妙でスタティックなイメージを強調した。そしてさらに、緩急をつけたタイミングで刻々と変化するダイナミックな光の効果も同時に用いながら、静と動が共存する場を創り上げた。

主催：豊田市美術館、(公財) 高橋記念美術文化振興財団

共催：中日新聞社

協力：カラーキネティクス・ジャパン株式会社

観覧者数：4,779人



展示風景



展示風景



展示風景

印刷物：
チラシ：A4判
リーフレット：A4判
グラフィックデザイン：宮岸秀一
学芸担当：都筑正敏
庶務担当：平尾祐未

浮漂—漆と現代美術の饗宴—

2013年9月14日[土]–12月24日[火]
95日間
高橋節郎館

浮漂とはすべてのものが万有の力から解き放たれて、宙に舞い、水に漂う姿といえよう。水や雲の当て所ない行方は、一抹の心もとなさとともに、不文律からの逸脱を呼び起こす。また密度の異なる大気が本来直進するべき光の道筋を曲げ、不可思議な情景をうむ蜃気楼は、私たちに異界への夢と憧れを抱かせてきた。
高橋節郎の作品には中有に舞う大鳥や土偶、また様々な浮景など、生と死の境を越えた世界を髣髴とさせる表現がしばしば見られる。本展では高橋作品に併せて、豊田市美術館所蔵の国内外作家による、大気や水または感情のゆらぎをイメージさせる作品を展示した。

観覧料：一般 300円[250円]／高校・大学生 200円[150円]／中学生以下無料

[]内は20名以上の団体料金／市内高校生、障がい者、市内75才以上は無料[要証明]

主催：(公財) 高橋記念美術文化振興財団、豊田市美術館

出品点数：47点

観覧者数：12,343人



チラシ



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業：

■学芸員によるギャラリートーク

日時：10月5日[土]、11月16日[土]、12月21日[土]

午後3時–

印刷物：

チラシ：A4判

チラシ：7.5×14.3cm (チケット型)

ギャラリーガイド：A4判二つ折り

グラフィックデザイン：AIRS 伊藤敦志

作品展示：日本通運株式会社

会場設営：株式会社カトウスタチオ

学芸担当：西崎紀衣

学芸担当：倉知弘子、端浦雅人

01

丸山 直文
breeze of river 2
2004年
アクリル、綿布
181.8×227.3cm

02

丸山 直文
breeze 2
2004年
アクリル、綿布
227.0×145.5cm

03

高橋 節郎
蜚気楼「空中都市」
1961年
朱印き塗、鍍金
187.8×181.6cm

04

高橋 節郎
天宙の記
1972年
鍍金
182.0×182.8cm

05

高橋 節郎
蜚気楼
1960年
鍍金、彩錆絵、螺鈿
197.5×182.0cm

06

高橋 節郎
星座物語
1994年
鍍金
176.0×173.0cm
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

07

高橋 節郎
古墳松韻
1982年
鍍金、螺鈿、堆朱
176.3×171.0cm

08

高橋 節郎
星座回帰
1986年
鍍金、螺鈿、堆朱
176.7×173.7cm

09

高橋 節郎
悠久の記
1971年

鍍金、彩錆絵
182.0×182.4cm

10

李 禹煥
風と共に
1987年
油彩、岩絵具、カンヴァス
227.0×182.0cm

11

堀 浩哉
波-15
1985年
アクリル、オイルスティック、岩絵具、カン
ヴァス
227.0×182.0cm

12

大岩 オスカル 幸男
古代美術館の入り口
2000年
油彩、カンヴァス
227.0×222.0cm

13

北辻 良央
Floater
1987年
カシ、カキ、ビワ、クヌギ、鉄、天然樹脂、
ワイヤー
370.0×38.0×194.0cm

14

高橋 節郎
童子神
1995年
木芯乾漆
322.0×146.0cm、Φ60.0cm

15

渡辺 豪
'one landscape,' a journey
2011年
Full HD アニメーション (21分5秒)
作家蔵

16

高橋 節郎
宙
1977年
鍍金
121.3×85.0cm

17

フジイフランソワ
夜更けのスカット
2002年
鉛筆、エンジンオイル、ルイボスティー、墨、
膠、その他、和紙
130.0×360.0cm

18

李 禹煥
風より
1985年
油彩、岩絵具、カンヴァス
227.0×182.0cm

19

井田 照一
Wind Dance
1973年
リトグラフ、紙
73.7×56.5cm

20

チェコ・ボナノッテ
綱渡り師たち-対照
1987-90年
ブロンズ、銀
28.5×41.5×7.5cm

21

ジュゼッペ・ベノーネ
息吹-1番目の
1975年 (2004年プリント)
ゼラチンシルバープリント
32.6×49.3cm

22

ジュゼッペ・ベノーネ
息吹-1番目の
1975年 (2004年プリント)
ゼラチンシルバープリント
32.6×49.3cm

23

ジュゼッペ・ベノーネ
息吹-1番目の
1975年 (2004年プリント)
ゼラチンシルバープリント
32.5×49.3cm

24

コンスタンティン・ブランクーシ
眠る幼児
1907年 (1960/62年鑄造)
ブロンズ
10.6×16.3×14.2cm

25

イケムラレイコ
きつねヘッド
2010年
陶
18.0×27.0×11.0cm

26

浜田 知明
よみがえる亡霊
1956年
エッチング、アクアチント、紙

30.8×21.6cm

27

駒井 哲郎
鎮魂歌
1965年
エッチング、紙
27.0×20.2cm

28

マックス・クリンガー
手袋 (作品番号VI) - 第4葉: 救助
1881年
エッチング、紙
23.8×11.0cm

29

マックス・クリンガー
手袋 (作品番号VI) - 第5葉: 凱旋
1881年
エッチング、紙
11.0×23.8cm

30

マックス・クリンガー
手袋 (作品番号VI) - 第6葉: 敬意
1881年
エッチング、紙
11.2×29.3cm

31

マックス・クリンガー
手袋 (作品番号VI) - 第7葉: 不安
1881年
エッチング、紙
10.9×23.8cm

32

マックス・クリンガー
手袋 (作品番号VI) - 第9葉: 誘拐
1881年
エッチング、アクアティント、紙
8.9×21.9cm

33

高橋 節郎
夢・太古の星座
1995年
鍍金、箔押、螺鈿、堆朱
176.0×86.0cm

34

高橋 節郎
夢・縄文の星座
1996年
鍍金、箔押、螺鈿、堆朱
176.0×86.0cm

35

設楽 知昭
人雲、一

2007年
油彩、テンペラ、カンヴァス
87.6×67.0cm

36

浅野 弥衛
無題
1968年
油彩、カンヴァス
72.5×91.0cm

37

中村 哲也
不知火
1998年
FRP、ウレタン塗料
90.0×175.0×90.0cm

38

高橋 節郎
地平線の見える静物
1965年
鍍金
37.0×44.0cm
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

39

高橋 節郎
フルート: 銀河
2001年
プラチナ箔みだれ押し
67.0cm、Φ2.5cm
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

40

高橋 節郎
フルート: 金河
2001年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
67.0cm、Φ2.5cm
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

41

高橋 節郎
フルートケース
2003年
プラチナ箔みだれ押し、ナラ
5.0×39.5×9.1cm
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

42

高橋 節郎
フルートケース
2003年
金箔、プラチナ箔みだれ押し、ナラ
5.0×39.5×9.1cm
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

43

高橋 節郎
クラリネット: ペガ

2005年
プラチナ箔みだれ押し
68.3cm、Φ7.5cm
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

44

高橋 節郎
クラリネット: アルタイ
2005年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
68.2cm、Φ7.5cm
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

45

高橋 節郎
クラリネットケース
2005年
プラチナ箔みだれ押し
4.5×73.0×12.0cm
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

46

高橋 節郎
クラリネットケース
2005年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
4.5×73.0×12.0cm
(公財) 高橋記念美術文化振興財団

47

高橋 節郎
ピアノ: 宇宙紀行
1995年
鍍金、螺鈿
104.5×150.5×188.0cm

愛・知のリアリズム―宮脇晴の周辺

2014年1月7日〔日〕～4月6日〔日〕
79日間
展示室 8

宮脇晴（1902-85）は、大正から戦後にかけて活躍した愛知県を代表する洋画家の一人である。当館では彼の作品を多数収蔵し、常設展示している。今展は当館や他館の所蔵する、宮脇ばかりでなく、彼に多くの影響を与えた先輩画家や仲間たちの作品を展示して、彼の画業の形成と発展、意義を明らかにしようとする企画である。

出発点で大きな影響を受けた岸田劉生と「草土社」や、それに刺激を受け結成された地元「愛美社」の画家たちとともに紹介する第一部「知のリアリズム」。そして劉生が亡くなった後の1930年代以降のひたすら家族や世の中の愛しきものたちを描き続けた第二部「愛のリアリズム」の二部を、資料も含めた約130点で構成し、同時に宮脇の人間性をも浮かび上がらせることをめざした。

観覧料：一般 500円[400円]／高校・大学生 400円[300円]／中学生以下無料
[]内は20名以上の団体料金／市内高校生、障がい者及び市内75歳以上は無料[要証明]

主催：豊田市美術館
共催：中日新聞社
出品点数：129点
観覧者数：8,369人



展示風景

関連事業：

■ 講演会「岸田劉生と愛美社」
講師：山田諭（名古屋市美術館学芸員）
日時：2月23日〔日〕 午後2時～
会場：美術館講堂

■ スライドトーク
講師：吉田俊英（当館館長）
日時：2月8日〔土〕、3月1日〔土〕 午後2時～
会場：美術館講堂

■ コンサート「愛しきものへのまなざし」
出演：京田国子（ソプラノ）、北川美晃（ピアノ）
日時：2月22日〔土〕 午後2時～
会場：美術館講堂

■ 館長による作品解説
日時：1月12日〔日〕、3月16日〔日〕、4月5日〔土〕
午後2時～



展示風景

■ 作品ガイドボランティアによるギャラリートツアー
木曜日を除く毎日午後2時～
関連事業開催日は午前11時～



チラシ



展示風景

印刷物：
ポスター：B2判
チラシ：A4判
ギャラリートガイド：A3判二つ折り
カタログ：285×210mm／159ページ
グラフィックデザイン：藤本組 藤本康一
作品展示：ヤマトロジスティクス株式会社
会場設営：株式会社ニホンディスプレイ
学芸担当：吉田俊英、成瀬美幸
庶務担当：橋本園美

01
岸田 劉生
自画像
1913年
油彩、カンヴァス
45.6×38.0cm
豊田市美術館蔵

02
岸田 劉生
自画像
1913年頃
油彩、カンヴァス
40.0×31.0cm
個人蔵

03
岸田 劉生
自画像
1914年
油彩、カンヴァス
45.5×38.0cm
岐阜県美術館蔵

04
岸田 劉生
自画像
1917年
クレヨン、コンテ、紙
29.8×23.0cm
三重県立美術館蔵

05
岸田 劉生
麗子洋装之図（青果持テル）
1921年
水彩、紙
50.6×34.6cm
豊田市美術館蔵

06
岸田 劉生
高須光治君之肖像
1915年
油彩、カンヴァス
45.2×38.2cm
愛知県美術館蔵

07
岸田 劉生
高須光治君之肖像
1915年
油彩、板
45.5×37.6cm
豊橋市美術博物館蔵

08
岸田 劉生
田村氏の肖像
1914年
油彩、カンヴァス

35.3×27.5cm
豊橋市美術博物館蔵

09
岸田 劉生
川幡正光氏之肖像
1918年
油彩、カンヴァス
33.8×33.8cm
東京国立近代美術館蔵

10
岸田 劉生
横臥裸婦
1913年
油彩、カンヴァス
45.5×53.0cm
豊田市美術館蔵

11
岸田 劉生
道と電信柱
1914年
油彩、カンヴァス
52.5×44.8cm
メナード美術館蔵

12
岸田 劉生
代々木附近
1915年
油彩、カンヴァス
37.7×45.4cm
豊田市美術館蔵

13
岸田 劉生
麦二三寸
1920年
油彩、カンヴァス
37.5×45.0cm
三重県立美術館蔵

14
岸田 劉生
窓外早春
1922年
油彩、カンヴァス
45.5×53.1cm
個人蔵

15
岸田 劉生
林橋三個
1917年
油彩、カンヴァス
31.8×41.0cm
個人蔵

17.0×24.3cm
名古屋市美術館蔵

24
橋 貞雄
八重子像
1915年
油彩、カンヴァス
33.8×24.5cm
東京都現代美術館蔵

25
橋 貞雄
鶏頭を持てる村の娘
1920年
油彩、カンヴァス
45.5×38.0cm
豊橋市美術博物館蔵

26
橋 貞雄
鵜沼風景
1921年
油彩、カンヴァス
45.5×53.0cm
平塚市美術館蔵

27
橋 貞雄
冬瓜図
1925年
油彩、カンヴァス
50.6×61.0cm
豊橋市美術博物館蔵

28
中川 一政
春光
1915年
油彩、カンヴァス
37.9×45.5cm
真鶴町立中川一政美術館蔵

29
中川 一政
監獄の横
1917年
油彩、カンヴァス
40.9×60.6cm
真鶴町立中川一政美術館蔵

30
中川 一政
板橋風景
1919年
油彩、カンヴァス
50.5×60.5cm
東京国立近代美術館蔵

16
岸田 劉生
卓上林檎葡萄之図
1918年
油彩、板
24.0×33.4cm
豊橋市美術博物館蔵

17
岸田 劉生
静物図（物質可愛）
1923年
油彩、カンヴァス
32.1×41.4cm
刈谷市美術館蔵

18
岸田 劉生
鯉坊主
1922年
油彩、板
41.1×31.5cm
豊田市美術館蔵

19
木村 荘八
自画像
1918年頃
油彩、板
36.0×26.3cm
東京都現代美術館蔵

20
木村 荘八
壺を持つ女
1915年
油彩、カンヴァス
81.0×60.0cm
愛知県美術館蔵

21
木村 荘八
睡眠（裸婦）
1917年
油彩、カンヴァス
49.0×105.0cm
東京都現代美術館蔵

22
木村 荘八
土と草（冬）
1918年
油彩、カンヴァス
38.0×45.5cm
横浜美術館蔵

23
木村 荘八
りんご
1920年
油彩、カルトン

31 中川 一政 静物（びん、白布） 1921年 油彩、カンヴァス 23.5×32.8cm 神奈川県立近代美術館蔵	23.5×33.2cm 名古屋市美術館蔵
32 伊藤 敏博 自画像 1919年 油彩、カンヴァス 46.0×34.0cm 名古屋市美術館蔵	39 大澤 鉦一郎 自画像 1919年 油彩、カンヴァス 53.0×41.0cm 愛知県美術館蔵
33 伊藤 敏博 破れたる壺と四個のリング 1919年 油彩、カンヴァス 61.0×45.5cm 名古屋市美術館蔵	40 大澤 鉦一郎 自画像 1921年 油彩、板 33.3×24.2cm 豊橋市美術博物館蔵
34 伊藤 敏博 山上秋景 1922年 油彩、カンヴァス 37.8×45.7cm 名古屋市美術館蔵	41 大澤 鉦一郎 自画像 1921年頃 油彩、カンヴァス 45.5×37.9cm 常滑市蔵
35 加藤 延三 自画像 1916年 油彩、カンヴァス 35.8×28.0cm 名古屋市美術館蔵	42 大澤 鉦一郎 自画像 1914年 木炭、紙 38.0×29.5cm 豊田市美術館蔵
36 加藤 延三 少女像（松枝） 1921年 油彩、厚紙 39.5×32.0cm 名古屋市美術館蔵	43 大澤 鉦一郎 自画像 1919年 鉛筆、紙 36.6×28.5cm 愛知県美術館蔵
37 加藤 延三 橋のある風景（駄知西灶橋） 1917年 油彩、カンヴァス 32.3×40.0cm 名古屋市美術館蔵	44 大澤 鉦一郎 裸の自画像 1916年 油彩、カンヴァス 80.3×60.6cm 個人蔵
38 加藤 延三 茄子と椒 1928年 油彩、板	45 大澤 鉦一郎 宮脇少年像 1916年 油彩、カンヴァス 40.0×31.0cm 名古屋市美術館蔵

46 大澤 鉦一郎 田舎の少年 1919年 油彩、カンヴァス 40.9×31.8cm 名古屋市美術館蔵	73.2×53.0cm 個人蔵
47 大澤 鉦一郎 少女像 1920年 油彩、カンヴァス 65.4×50.3cm 知多市歴史民俗博物館蔵	54 大澤 鉦一郎 裸婦 1917年 油彩、カンヴァス 45.5×33.3cm 名古屋市美術館蔵
48 大澤 鉦一郎 ジンベを着た少女 1920年 油彩、カンヴァス 72.8×52.5cm 愛知県美術館蔵	55 大澤 鉦一郎 古見風景 1916年頃 油彩、カンヴァス 80.0×65.5cm 知多市歴史民俗博物館蔵
49 大澤 鉦一郎 その子像 1921年頃 油彩、カンヴァス 80.4×60.7cm 知多市歴史民俗博物館蔵	56 大澤 鉦一郎 大曾根風景 1919年 油彩、カンヴァス 50.3×65.6cm 愛知県美術館蔵
50 大澤 鉦一郎 その子像 1919年 鉛筆、紙 53.0×36.5cm 常滑市蔵	57 大澤 鉦一郎 城のある風景 1920年 油彩、カンヴァス 60.9×45.7cm 名古屋市美術館蔵
51 大澤 鉦一郎 その子像 1920年 油彩、カンヴァス 45.5×37.9cm 豊田市美術館蔵	58 大澤 鉦一郎 六社の杜 1919年 油彩、カンヴァス 66.5×50.0cm 常滑市蔵
52 大澤 鉦一郎 老人 1917年 油彩、カンヴァス 40.9×31.8cm 名古屋市美術館蔵	59 大澤 鉦一郎 橋のある風景 1923年 油彩、カンヴァス 45.0×60.6cm 知多市歴史民俗博物館蔵
53 大澤 鉦一郎 眠りゆく児 1922年 油彩、カンヴァス	60 大澤 鉦一郎 菊 1921年 油彩、カンヴァス 45.5×33.3cm 個人蔵

61 大澤 鉦一郎 花 1922年 油彩、カンヴァス 53.0×40.9cm 個人蔵	45.7×38.3cm 名古屋市美術館蔵
62 大澤 鉦一郎 水仙 1923年 油彩、カンヴァス 53.0×40.9cm 個人蔵	69 水野 正一 少女像 1920年代 油彩、カンヴァス 59.8×49.2cm 刈谷市美術館蔵
63 大澤 鉦一郎 リング三つ 1917年 油彩、カンヴァス 26.0×31.5cm 名古屋市美術館蔵	70 水野 正一 少女 1921年 油彩、カンヴァス 73.0×53.0cm 名古屋市美術館蔵
64 大澤 鉦一郎 果物 1921年 油彩、カンヴァス 37.5×37.5cm 個人蔵	71 水野 正一 風景（或る草道） 1919年 油彩、カンヴァス 72.5×53.5cm 名古屋市美術館蔵
65 大澤 鉦一郎 梨とみかん 1917年 油彩、カンヴァス 33.0×45.3cm 個人蔵	72 水野 正一 郊外風景 1922年 油彩、カンヴァス 72.5×90.8cm 名古屋市美術館蔵
66 大澤 鉦一郎 壺と果物 1919年 油彩、カンヴァス 53.0×72.7cm 個人蔵	73 水野 正一 静物（茶碗と林檎3個） 1918年 油彩、カンヴァス 33.5×45.5cm 名古屋市美術館蔵
67 大澤 鉦一郎 眠れる犬 1923年 油彩、カンヴァス 65.1×90.9cm 常滑市蔵	74 水野 正一 静物（ビンと林檎と蜜柑） 1919年 油彩、カンヴァス 37.9×45.1cm 豊橋市美術博物館蔵
68 水野 正一 自画像 1922年頃 油彩、カンヴァス	75 山田 睦三郎 自画像 1922年 油彩、カンヴァス 60.6×50.0cm 名古屋市美術館蔵

76 山田 睦三郎 村娘 1923年 油彩、カンヴァス 41.0×31.8cm 名古屋市美術館蔵	23.6×33.0cm 刈谷市美術館蔵
84 藤井 外喜雄 自画像 1920年 油彩、板 33.0×23.5cm 名古屋市美術館蔵	
85 藤井 外喜雄 裸婦 1919年 鉛筆、紙 38.7×29.4cm 名古屋市美術館蔵	
86 藤井 外喜雄 静物 1917年 油彩、板 33.1×23.6cm 刈谷市美術館蔵	
87 藤井 外喜雄 静物 1917年 油彩、カンヴァスボード 33.2×23.5cm 刈谷市美術館蔵	
88 宮脇 晴 自画像（17才） 1919年 油彩、カンヴァス 45.5×33.3cm 豊田市美術館蔵	
89 宮脇 晴 夜の自画像 1919年 油彩、カンヴァス 61.0×45.7cm 名古屋市美術館蔵	
90 宮脇 晴 自画像 1920年 油彩、カンヴァス 81.0×61.0cm 愛知県美術館蔵	
83 鶴城 繁 収穫の頃 1920年 油彩、板	

91 宮脇 晴 鳥打帽の自画像 1922年 鉛筆、紙 43.5×31.2cm 愛知県美術館蔵	33.0×23.5cm 知多市歴史民俗博物館蔵
92 宮脇 晴 自画像 1925年 油彩、カンヴァス 45.5×37.9cm 豊田市美術館蔵	99 宮脇 晴 手 1923年 鉛筆、紙 各29.0×18.3cm 愛知県美術館蔵
93 宮脇 晴 えりまきの少女 1920年 油彩、カンヴァス 45.6×33.2cm 豊田市美術館蔵	100 宮脇 晴 樹 1922年 鉛筆、紙 28.1×18.3cm 愛知県美術館蔵
94 宮脇 晴 人形を持って立つ少女 1921年 油彩、カンヴァス 116.5×72.5cm 豊田市美術館蔵	101 宮脇 晴 玉野川 1918年 油彩、板 16.2×22.0cm 刈谷市美術館蔵
95 宮脇 晴 お手玉の少女 1922年 油彩、カンヴァス 80.5×65.4cm 愛知県美術館蔵	102 宮脇 晴 少女のいる風景 松の道 1921年 油彩、カンヴァス 37.9×45.5cm 豊田市美術館蔵
96 宮脇 晴 少女の像 1923年 油彩、カンヴァス 45.5×37.9cm 豊田市美術館蔵	103 宮脇 晴 藪の道 1921年 油彩、カンヴァス 45.5×37.9cm 豊田市美術館蔵
97 宮脇 晴 母の像 1921年 油彩、カンヴァス 68.8×61.0cm 名古屋市美術館蔵	104 宮脇 晴 風景 大野川 1922年 油彩、カンヴァス 38.3×45.5cm 豊田市美術館蔵
98 宮脇 晴 母・習作 1924年頃 油彩、板	105 宮脇 晴 仲田風景 1922年頃 油彩、カンヴァス 60.7×68.3cm 豊田市美術館蔵

106 宮脇 晴 草屋越冬図 1926年 油彩、カンヴァス 37.5×45.5cm 名古屋市美術館蔵	89.7×130.5cm 個人蔵
107 宮脇 晴 静物 みかん 1918年 油彩、厚紙 23.4×33.0cm 刈谷市美術館蔵	114 大澤 証一郎 少女海水浴 1932年 油彩、カンヴァス 96.9×145.4cm 愛知県美術館蔵
108 宮脇 晴 卓上の林檎 1919年 油彩、板 24.2×33.3cm 名古屋市美術館蔵	115 山田 睦三郎 刈入れの頃の風景 1934年 油彩、カンヴァス 33.3×53.0cm 名古屋市美術館蔵
109 宮脇 晴 ボタン 1921年 油彩、カンヴァス 45.5×37.9cm 豊田市美術館蔵	116 宮脇 晴 母が結核と判って悲しかった日 1931年 油彩、板 22.5×33.0cm 個人蔵
110 宮脇 晴 静物（コップ、黄瀬戸、えのぐ） 1923年 油彩、カンヴァス 24.0×32.7cm 知多市歴史民俗博物館蔵	117 宮脇 晴 少女立像 1932年 油彩、カンヴァス 92.0×65.0cm 豊田市美術館蔵
111 宮脇 晴 ぶどう 1923年 油彩、カンヴァス 27.8×40.8cm 名古屋市美術館蔵	118 宮脇 晴 子供たちと母 1942年 油彩、カンヴァス 97.0×130.3cm 豊田市美術館蔵
112 宮脇 晴 赤椅子の裸婦 1928年 油彩、カンヴァス 100.0×72.7cm 豊田市美術館蔵	119 宮脇 晴 子等遊ぶ谿 1943年 油彩、カンヴァス 116.7×90.9cm 愛知県美術館蔵
113 藤井 外喜雄 アビギョン風景 1929年 油彩、カンヴァス	120 宮脇 晴 家族 1951年 油彩、カンヴァス 72.7×100.0cm 豊田市美術館蔵

121 宮脇 晴 戯れる 1954年 油彩、カンヴァス 100.0×80.3cm 豊田市美術館蔵	117.0×72.0cm 豊田市美術館蔵
122 宮脇 晴 歩きはじめ 1955年 油彩、カンヴァス 90.9×72.8cm 刈谷市美術館蔵	129 宮脇 晴 包帯のある自画像 1981年 油彩、カンヴァス 117.0×73.0cm 豊田市美術館蔵
123 宮脇 晴 赤と黄の椅子 1957年 油彩、カンヴァス 89.4×130.3cm 豊田市美術館蔵	
124 宮脇 晴 月と雲と山 1967年 油彩、カンヴァス 117.0×80.6cm 愛知県美術館蔵	
125 宮脇 晴 焚火 1968年 油彩、カンヴァス 107.0×107.2cm 愛知県美術館蔵	
126 宮脇 晴 犬を引く自画像 1976年 油彩、カンヴァス 116.0×80.0cm 豊田市美術館蔵	
127 宮脇 晴 ひなげしの庭 1977年 油彩、カンヴァス 72.7×90.9cm 豊田市美術館蔵	
128 宮脇 晴 ミス・ホディス 1979年 油彩、カンヴァス	

手探りのリアリズム 村岡三郎の方へ | かわりゆくリアル

2014年1月7日[火]–4月6日[日]
79日間
展示室 1-5

大正期の写実を中心に紹介する「愛・知のリアリズム」展にあわせ、「手探りのリアリズム」と題して、コレクションに特別出品を加えて「村岡三郎の方へ」「かわりゆくリアル」のふたつのテーマ展をおこなった。

「村岡三郎の方へ」は、日本における鉄を用いた彫刻家のパイオニアであり、惜しくも2013年に逝去した村岡へのささやかな追悼展として企画した。館所蔵の村岡作品に、特別出品として立体2点、ドローイング4点を加え、さらに、物質とエネルギーや精神との関連に着目する作家をコレクションから選んで構成した。

「かわりゆくリアル」では主に20世紀初頭から2010年代までの作品を「リアリズム」をキーワードに紹介した。岸田劉生などの日本における油画の写実表現からの影響をうかがうことのできる画家・横山奈美の作品を特別出品として各所に挟み込むことによって、時系列の展示に今日的な目線を加えるような構成とした。

観覧料:一般 300円[250円]／高校・大学生 200円[150円]／中学生以下無料
[]内は20名以上の団体料金／市内高校生、障がい者、市内75才以上は無料[要証明]

主催:豊田市美術館

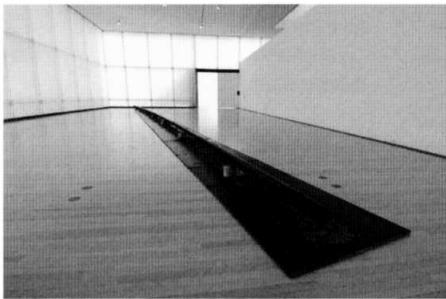
協力:KENJI TAKI GALLERY、TALION GALLERY

出品点数:60点

観覧者数:8,258人



展示風景



展示風景



展示風景

印刷物:
チラシ: A4判
グラフィックデザイン: レンズアソシエイツ
作品輸送・展示: ヤマトロジスティクス株式会社
会場設営: 株式会社カトウスタデオ
学芸担当: 鈴木俊晴、北川智昭
庶務担当: 阿部吉朗

関連事業:
■学芸員によるミニレクチャー
「20世紀のリアリズムについて」
日時: 2月9日[土] 午後3時–
「村岡三郎について」
日時: 3月21日[金・祝] 午後3時–
■現代美術の鑑賞入門「作品をじっくり読み解くギャラリートーク」
日時: 1月25日[土]、2月11日[火・祝]、3月2日[日]、
4月6日[日] 午後3時–4時



チラシ

第一部 村岡三郎の方へ

01

若林 奮
熱変へ II (3rd Stage)
1965, 90年
鉄
101.0×30.0×42.0cm

02

ヨーゼフ・ボイス
ジョッキー帽
1985年
フェルト帽、脂肪、絵具、新聞紙
14.5×25.5×17.5cm

03

アンゼルム・キーファー
重い水
1987年
写真、銀箔、厚紙、鉛
70.0×50.0×5.0cm

04

アンゼルム・キーファー
飛べ! コフキコガネ
1990年
エマルジョン、鉛、灰、カンヴァス
330.0×560.0cm

05

アルベルト・ブッリ
赤 プラスチック
1964年
燃焼、プラスチック、カンヴァス
60.0×50.0cm

06

村岡 三郎
単体–塩・臘 (–呼吸)
1999年
鉄、塩、臘、呼吸、レントゲン写真
90.0×110.0×150.0cm、
95.0×110.0×150.0cm、
34.5×34.5cm (レントゲン写真)
ケンジタキギャラリー蔵

07

村岡 三郎
20本の酸素と20枚の鉛板
1991年
酸素ボンベ、パキスタン製絨毯、鉄、鉛、カルシウム
150.0×190.0×313.0cm
ケンジタキギャラリー蔵

08

村岡 三郎
盲目の風景–37°C PM.2:25'
2003年
鉛筆、紙

79.0×109.0cm
ケンジタキギャラリー蔵

09

村岡 三郎
盲目の風景–溶断 1380°C ガラス
2003年
鉛筆、紙
79.0×109.0cm
ケンジタキギャラリー蔵

10

村岡 三郎
Touching Drawing - Skin (皮膚), born
1928
2002年
鉛筆、紙
79.0×109.0cm
ケンジタキギャラリー蔵

11

村岡 三郎
Touching Drawing - Skin (皮膚), born
1973
2002年
鉛筆、紙
79.0×109.0cm
ケンジタキギャラリー蔵

12

村岡 三郎
熔断–17,500mm×1,380°C
1995年
鉄、熱、煉瓦
23.0×1765.0×92.0cm

第二部 かわりゆくリアル

13

横山 奈美
もやし三本
2013年
油彩、パネル
38.0×45.5cm
個人蔵

14

トニー・クラッグ
スパイロジャイラ
1992年
ガラス瓶、スチール
220.0×220.0×220.0cm

15

トニー・クラッグ
無題 (棚に置いた5本のボトル)
1982年
プラスチック・ボトル
26.0×60.5×11.0cm

16

トニー・クラッグ
無題
1996年
鉛筆、紙
42.0×42.0cm

17

トニー・クラッグ
無題
1996年
鉛筆、紙
42.0×42.0cm

18

トニー・クラッグ
無題
1996年
鉛筆、紙
42.0×42.0cm

19

トニー・クラッグ
無題
1996年
鉛筆、紙
42.0×42.0cm

20

トニー・クラッグ
無題
1996年
鉛筆、紙
42.0×42.0cm

21

トニー・クラッグ
無題
1996年
鉛筆、紙
42.0×42.0cm

22

トニー・クラッグ
無題
1996年
鉛筆、紙
42.0×42.0cm

23

トニー・クラッグ
無題
1996年
鉛筆、紙
42.0×42.0cm

24

トニー・クラッグ
無題
1996年
鉛筆、紙

42.0×42.0cm

25

トニー・クラッグ
無題
1996年
鉛筆、紙
42.0×42.0cm

26

横山 奈美
ただ、そこで漂い続けることについて
2013年
油彩、カンヴァス
27.3×27.3cm
個人蔵

27

横山 奈美
あなたII
2013年
油彩、カンヴァス
27.0×20.0cm
個人蔵

28

高松 次郎
四つの杉の単体
1970年
スギ
各 101.0×34.0×34.0cm (4本)

29

高松 次郎
コンクリートの単体
1971年
コンクリート
40.0×60.0×60.0cm

30

高松 次郎
板の単体 (赤)
1970年
ラッカー、木
177.0×177.0cm

31

ダニエル・ビュレン
無題
1970年
アクリル、ストライプの入った麻布
206.0×201.0cm

32

イヴ・クライン
モノクローム IKB 65
1960年
顔料、合成樹脂、カンヴァス、合板
199.0×152.5cm

33
クリスト
梱包
1961年
南京袋、ロープ、ボード
75.0×60.0×20.0cm

34
ダニエル・スペーリ
テーニャの16の廃品、変調
1969年
ミクストメディア
110.0×105.0×10.0cm

35
アルマン
カシャ バシヤ、シッパイ
1962年
カメラ、木箱
60.0×100.0×22.0cm

36
フランシス・ベーコン
スフィンクス
1954年
油彩、カンヴァス
151.0×116.0cm

37
アルベルト・ジャコメッティ
ディエゴの胸像
1954年
ブロンズ
39.5×33.0×19.0cm

38
横山 奈美
もやしの絵の為の習作 I
俯瞰してあなたを見る
2013年
油彩、カンヴァス
45.5×38.0cm
個人蔵

39
イヴ・タンギー
失われた鐘
1929年
油彩、カンヴァス
64.2×53.2cm

40
横山 奈美
未知なるもの
2013年
油彩、カンヴァス
27.3×27.3cm
個人蔵

41
マックス・エルンスト
子供、馬そして蛇

1927年
油彩、カンヴァス
71.5×82.0cm

42
アルトゥーロ・マルティーニ
少年のトルソ
1928年（1950年頃鑄造）
ブロンズ
77.2×36.7×21.8cm

43
コンスタンティン・ブランクーシ
若い男のトルソ II
1924年（1973年鑄造）
ブロンズ
41.7×27.6×13.9cm

44
マッシモ・カンビーリ
裸婦
1928年
油彩、カンヴァス
60.9×37.8cm
寄託作品

45
ジョルジオ・モランディ
花
1925年
油彩、カンヴァス
33.1×42.7cm
寄託作品

46
横山 奈美
もやしの絵の為の習作 I
2013年
木炭、木炭紙
30.0×30.0cm
個人蔵

47
横山 奈美
もやしの絵の為の習作 II
2013年
木炭、木炭紙
30.0×30.0cm
個人蔵

48
横山 奈美
長い時間そこに居る
2013年
油彩、カンヴァス
72.7×91.0cm
個人蔵

49
エゴン・シーレ
カール・グリュンヴァルトの肖像

1917年
油彩、カンヴァス
140.7×110.2cm

50
グスタフ・クリムト
オイゲニア・プリマフェージの肖像
1913/14年
油彩、カンヴァス
140.0×85.0cm

51
グスタフ・クリムト
若い女性の横顔
1895年頃
鉛筆、紙
39.0×30.5cm

52
メダルド・ロッシ
門番女
1883-84年
ブロンズ
38.0×35.0×16.0cm

53
梅原 龍三郎
少女アニーン
1908年
油彩、カンヴァス
41.0×32.8cm

54
佐分 眞
アリス
1927年
油彩、カンヴァス
60.5×50.0cm

55
前田 寛治
I子像
1928年
油彩、カンヴァス
90.6×72.8cm

56
中村 彝
静物
1917年頃
油彩、カンヴァス
39.5×52.0cm

57
速水 御舟
夕陽
1913年
膠彩、絹布
57.7×41.7cm

58
速水 御舟
果物
1920年
膠彩、絹布
26.4×23.9cm

59
速水 御舟
鶏
1925年
膠彩、絹布
126.0×43.2cm

60
竹内 浩一
漂
1988年
膠彩、紙
183.0×214.0cm

フランシス・ベーコン

2013年6月8日[土]～9月1日[日]
77日間
展示室 6-8

アイルランドのダブリンに生まれ、英国のロンドンを拠点に活躍した画家フランシス・ベーコン（1909-92）。本展は20世紀後半における最大の画家とも呼ばれるベーコンの作品を、初期の「教皇」連作などから、最後の三幅対（三枚で一組の作品）まで、代表作を含む33点によって紹介した。

さらに、ベーコンからの影響もうかがうことのできる土方巽とウィリアム・フォーサイスという、洋の東西を代表する振付家のダンスを紹介する映像なども交えて展示することで、絵画表現のみならず、ベーコンが与えた影響を広く検証する機会を目指した。

観覧料：

発売期間	前売り 4/1-4/30	前売り 5/1-6/7	当日券	団体
一般	1,000円	1,200円	1,400円	1,200円
大学生		800円	1,000円	800円
高校生		500円	700円	500円
ペア	2,000円	2,000円		

市内高校生、障がい者及び市内75歳以上は無料[要証明]

主催：豊田市美術館、日本経済新聞社、テレビ愛知

後援：ブリティッシュ・カウンシル、アイルランド大使館

協賛：新日本有限責任監査法人、損保ジャパン、大伸社、トヨタ自動車、UBSグループ

協力：日本貨物航空、日本航空、フランシス・ベーコン・エステート

出品点数：38点

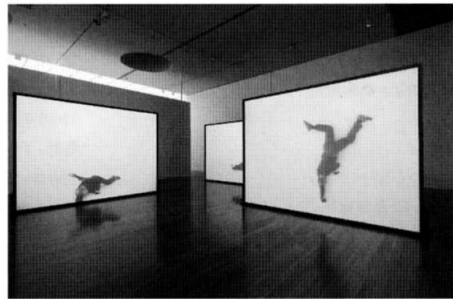
観覧者数：33,981人



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業：

Ⅰ ダンス・パフォーマンス「田中泯 献上」

出演：田中 泯（ダンサー）

日時：6月8日[土] 午後6時～

Ⅱ 映画上映会「愛の悪魔 フランシス・ベーコンの歪んだ肖像」

日時：6月22日[土]、6月23日[日]

午後2時30分～4時30分

Ⅲ 舞踏公演&レクチャー「偏愛的肉体論」

舞踏公演 作・振付：和栗由紀夫（舞踏家）

出演：和栗由紀夫、十亀脩之介、江角由加、崎山莉奈

レクチャー 講師：森下隆（慶應義塾大学アート・センター）

日時：7月28日[日] 午後2時～

Ⅳ 講演「ベーコンがいつもフレッシュでおいしい理由を考える」

講師：保坂健二郎（東京国立近代美術館主任研究員）

日時：8月3日[土] 午後2時～

Ⅴ 学芸員によるスライドレクチャー

日時：7月6日[土]、7月14日[日]、8月12日[月]

午後3時～

Ⅵ 作品ガイドボランティアによるギャラリートツアー

木曜日を除く午後2時～

関連事業開催日は午前11時～

Ⅶ コンサート「ベーコンの故郷 アイルランドの昼下がりが」

出演：ブライアン・カレン（シンガーソングライター）

日時：8月11日[日] 午後2時～3時30分

会場：美術館講堂

印刷物：

ポスター：B1判、B2判、B3判

チラシ：A4変形判（3種）、A4判（1種）

しおり：3.3×10cm

作品リスト：A3二つ折り

カタログ：29.7×27.7cm／187ページ

グラフィックデザイン（広報物）：大伸社

グラフィックデザイン（カタログ）：下田理恵

作品輸送・展示：ヤマトロジスティクス株式

会社

会場設営：株式会社カトウスタチオ

学芸担当：鈴木俊晴、北川智昭

庶務担当：阿部吉朗、平尾祐未

01
フランシス・ペーコン
人物像習作 II
1945-46年
油彩、カンヴァス
145.0×128.5cm
ハダースフィールド美術館蔵

02
フランシス・ペーコン
人体による習作
1949年
油彩、カンヴァス
147.2×130.6cm
ヴィクトリア・ナショナル・ギャラリー蔵

03
フランシス・ペーコン
肖像のための習作
1949年
油彩、カンヴァス
149.4×130.6cm
シカゴ現代美術館蔵

04
フランシス・ペーコン
屈む裸体のための習作
1952年
油彩、砂、カンヴァス
198.0×137.0cm
テトロイト美術館蔵

05
フランシス・ペーコン
肖像のための習作
1953年
油彩、カンヴァス
198.0×137.5cm
ヴィクトリア美術財団蔵

06
フランシス・ペーコン
灰色の中の頭部
1955年
油彩、カンヴァス
61.0×50.9cm
ウォーカー・アート・センター蔵

07
フランシス・ペーコン
走る犬のための習作
1954年頃
油彩、カンヴァス
152.7×116.7cm
ワシントン・ナショナル・ギャラリー蔵

08
フランシス・ペーコン
叫ぶ教皇の頭部のための習作
1952年
油彩、カンヴァス

49.5×39.4cm
イエール・ブリティッシュ・アート・センター蔵

09
フランシス・ペーコン
肖像のための習作 IV
1953年
油彩、カンヴァス
152.4×116.2cm
フランシス・リーマン・ロープ・アート・センター
(ヴァッサー大学) 蔵

10
フランシス・ペーコン
座る人物像 (枢機卿)
1955年
油彩、カンヴァス
152.0×117.0cm
ゲント市立現代美術館蔵

11
フランシス・ペーコン
教皇のための習作 VI
1961年
油彩、カンヴァス
152.4×116.8cm
ヤゲオ財団蔵

12
フランシス・ペーコン
スフィンクス の習作
1953年
油彩、カンヴァス
198.4×137.1cm
イエール大学美術館蔵

13
フランシス・ペーコン
スフィンクス
1954年
油彩、カンヴァス
151.0×116.0cm
豊田市美術館蔵

14
フランシス・ペーコン
スフィンクス III
1954年
油彩、カンヴァス
198.7×137.1cm
ハーシュホーン美術館蔵

15
フランシス・ペーコン
スフィンクス-ミュリエル・ベルチャーの肖像
1979年
油彩、カンヴァス
198.0×147.5cm
東京国立近代美術館蔵

16
フランシス・ペーコン
ファン・ゴッホの肖像のための習作 V
1957年
油彩、砂、カンヴァス
198.7×137.5cm
ハーシュホーン美術館蔵

17
フランシス・ペーコン
ファン・ゴッホの肖像のための習作 VI
1957年
油彩、カンヴァス
198.1×142.2cm
アーツ・カウンシル・コレクション (サウスバ
ンク・センター) 蔵

18
フランシス・ペーコン
ルシアン・フロイドの肖像のための三習作
1965年
油彩、カンヴァス
各35.6×30.5cm
ヤゲオ財団蔵

19
フランシス・ペーコン
ジョージ・ダイアの三習作
1969年
油彩、カンヴァス
各36.0×30.5cm
ルイジアナ近代美術館蔵

20
フランシス・ペーコン
横たわる人物像 No.1
1959年
油彩、カンヴァス
198.5×142.6cm
ニュー・ウオーク博物館・美術館蔵

21
フランシス・ペーコン
横たわる人物像 No.3
1959年
油彩、カンヴァス
153.5×119.5cm
K20 ノルトライン＝ヴェストファーレン州立
美術館蔵

22
フランシス・ペーコン
歩く人物像
1959-60年
油彩、カンヴァス
198.1×142.2cm
ダラス美術館蔵

23
フランシス・ペーコン
裸体

1960年
油彩、カンヴァス
152.4×119.7cm
フランクフルト近代美術館蔵

24
フランシス・ペーコン
座像
1961年
油彩、カンヴァス
156.0×141.5cm
横浜美術館蔵

25
フランシス・ペーコン
椅子から立ち上がる男
1968年
油彩、カンヴァス
198.0×147.0cm
池田20世紀美術館蔵

26
フランシス・ペーコン
三幅対-人体の三習作
1970年
油彩、カンヴァス
各198.0×147.5cm
個人蔵

27
フランシス・ペーコン
三つの人物像と肖像
1975年
油彩、カンヴァス
198.1×147.3cm
テート蔵

28
フランシス・ペーコン
自画像のための習作
1976年
油彩、パステル、カンヴァス
198.0×147.5cm
ニュー・サウス・ウェールズ・アート・ギャラリー蔵

29
フランシス・ペーコン
横たわる人物
1977年
油彩、カンヴァス
198.0×147.5cm
富山県立近代美術館蔵

30
フランシス・ペーコン
人体による習作
1983年
油彩、パステル、カンヴァス
198.1×147.4cm
メニル・コレクション蔵

31
フランシス・ペーコン
ジョン・エドワーズの肖像のための三習作
1984年
油彩、カンヴァス
各198.0×147.5cm
ヤゲオ財団蔵

32
フランシス・ペーコン
三幅対
1987年
油彩、カンヴァス
各198.0×147.5cm
フランシス・ペーコン・エステート蔵

33
フランシス・ペーコン
三幅対
1992年
油彩、カンヴァス
各198.1×147.6cm
ニューヨーク近代美術館蔵

34
ベーター・ヴェルツ
重訳 | 絶筆、未完の肖像 (フランシス・ペー
コン) | 人物像を描きこむ人物像 (テイク2)
2005年
インスタレーション
ゲーツ・コレクション蔵

35
土方 異
舞踏公演「庖瘡譚」(《四季のための二十七
晩》より) の記録映像 (撮影：大内田圭弥)
1972年
16mmフィルム (DVDに変換)
特定非営利活動法人 舞踏創造資源 (慶應義
塾大学アート・センター寄託) 蔵

36
土方 異
スクラップブックの舞踏譜「材質篇」
制作年不詳
特定非営利活動法人 舞踏創造資源 (慶應義
塾大学アート・センター寄託) 蔵

37
土方 異
スクラップブックの舞踏譜「なだれ胎」
制作年不詳
特定非営利活動法人 舞踏創造資源 (慶應義
塾大学アート・センター寄託) 蔵

38
土方 異
舞踏譜「ペーコン初稿」
制作年不詳
特定非営利活動法人 舞踏創造資源 (慶應義
塾大学アート・センター寄託) 蔵

反重力 浮遊 | 時空旅行 | パラレル・ワールド

2013年9月14日 [土] - 12月24日 [火]

95日間

展示室 1-4、8、大池

反重力とは、重力に抗する力で、創成時の宇宙にインフレーションを起こし、今日の宇宙を加速膨張させているといわれる。SF作品では、宇宙飛行やテレポーテーション、空中都市の原理として、物質・物体に関わる重力を無効にし、調節する架空の技術として登場する。加速度的に非物質化していく現在の社会を反映し、私たちの身体や生活を規定してきた枠から逃れるものとして、ここに「反重力」という言葉を掲げる。

本展では、身体から解放されるような軽やかな空間性を感じ、世界を巨視的な視点で眺めて地上の価値観から離れ、宇宙的な視野を持つことを目指す。空中都市や宇宙飛行は、はるか昔から人間のユートピアへの憧憬を誘ってきた。これまで人間の生活の基盤となっていたものから離れるとき、それは希望に向かうのか、それとも絶望に繋がるのか。「反重力」について考えることは、現代のユートピア観を考えることにも繋がるだろう。

観覧料：一般 1,000円 [800円] / 高校・大学生 800円 [600円] / 中学生以下無料

[]内は前売券及び20名以上の団体料金 / 市内高校生、障がい者及び市内75歳以上は無料 [要証明]

主催：豊田市美術館、テレビ朝日、メーテレ

共催：朝日新聞社

協力：NECディスプレイソリューションズ株式会社、ステラ株式会社、有限会社落合製作所

後援：アルゼンチン共和国大使館

特別連携：あいちトリエンナーレ実行委員会

出品点数：43点

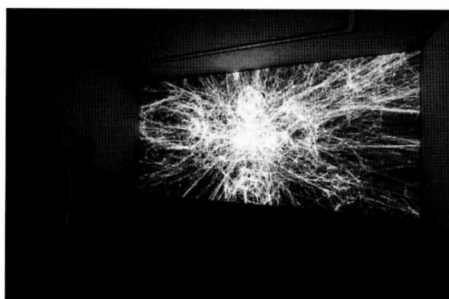
観覧者数：22,578人



カタログ



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業：

■ レクチャー「重力とは何か」

講師：大栗博司（物理学者 [素粒子論] / カリフォルニア工科大学カブリ冠教授、東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構主任研究員）

日時：9月22日 [日] 午後2時 -

■ 鼎談「建築に反重力は可能か」

講師：青木淳（建築家）、五十嵐太郎（東北大学大学院教授 / 建築史家）、中村竜治（建築家）

日時：10月20日 [日] 午後2時 -

■ トーク「地上の生の光景」

講師：内藤礼（作家）、榎木野衣（美術評論家）、能勢陽子（当館学芸員）

日時：12月1日 [日] 午後2時 -

■ 映画上映会（担当学芸員によるミニレクチャー付き）
「2001年宇宙の旅」（スタンリー・キューブリック監督、1968年、141分）

日時：9月28日 [土] 午後2時 - 5時

「惑星ソラリス」（アンドレイ・タルコフスキー監督、1972年、165分）

日時：11月30日 [土] 午後2時 - 5時

■ 学芸員によるスライドレクチャー

日時：9月23日 [月・祝]、12月15日 [日] 午後3時 -

■ 学芸員によるギャラリー・トーク

日時：10月13日 [日]、10月26日 [土]、10月31日 [木]、
11月7日 [木]、11月9日 [土]、11月14日 [木]、11月21日 [木]、
11月28日 [木]、12月5日 [木]、12月12日 [木] 午後3時 -

■ 作品ガイドボランティアによるギャラリーツアー
木曜日を除く午後2時 -

関連事業開催日は午前11時 -

印刷物：

ポスター：B1判、B2判

チラシ：A4

ギャラリー・ガイド：A3二つ折り

カタログ：22.0x14.5cm / 251ページ

グラフィックデザイン：林琢真（Deco design）

作品輸送・展示：ヤマトロジスティクス株式会社

会場設営：スーパーファクトリー

学芸担当：能勢陽子、北川智昭

庶務担当：阿部吉朗、平尾祐未

01

中谷 美二子

Fog Sculpture #47636 "風"の記憶"

2013年

霧

02

ジルヴィナス・ケンピナス

ビヨンド・ザ・ファンズ

2013年

扇風機、磁気テープ

協力：イヴォン・ランペール・ギャラリー

03

中原 浩大 + 井上 明彦

パラボリックフライトを利用した微小重力体

験飛行における実験

2001年

映像

作家蔵

04

中原 浩大 + 井上 明彦

「パラボリックフライトを利用した微小重力体

験飛行における実験」使用道具および器具

2001年

風船、ペットボトル、ボールほか

作家蔵

05

中原 浩大 + 井上 明彦

微小重力環境におけるライナスの毛布のための試作

2003-04年

バルーン型、ビロー型、ヒト型、ブランケット型、スティック型

作家蔵

06

中原 浩大 + 井上 明彦

微小重力環境におけるライナスの毛布

2004年

映像

作家蔵

07

カーステン・ヘラー

ネオン・エレベーター

2005年

ネオン管154本、スチール・フレーム、アクリル板

240.0x1071.0x20.0cm

豊田市美術館蔵

08

やくしまるえつこ

A Girl

2013年

スピーカー、モニター、コンピュータ、センサー、ライト、ゲルマニウム・ダイオード

作家蔵

09

レアンドロ・エルリッヒ

豊田の家

2013年

漆喰、瓦、木、インクジェットプリント

1050.0x670.0x650.0cm

10

中村 竜治

ダンス

2013年

ピアノ線

188.6cm、Φ1040.0cm

11

奥村 雄樹

多元宇宙の缶詰

2012-13年

ラベルを内側に貼って密封した空の缶詰16個、

ポスター2枚（各103x72.8cm）、映像（HD

ビデオ 約25分17秒）

作家蔵

12

佐藤 克久

不知不識 04

2013年

アクリル、水彩、カンヴァス

40.9x60.6cm

個人蔵

13

佐藤 克久

きわとふち

2013年

油彩、カンヴァス

41.0x41.0cm

個人蔵

14

佐藤 克久

きわとふち

2013年

油彩、カンヴァス

33.4x33.4cm

個人蔵

15

佐藤 克久

あながち

2013年

油彩、カンヴァス

65.2x65.2cm

個人蔵

16

佐藤 克久

山と谷

2013年

油彩、カンヴァス

65.2x53.0cm

作家蔵

17

佐藤 克久

三三五五

2013年

油彩、カンヴァス

41.0x41.0cm

個人蔵

18

佐藤 克久

今日

2013年

油彩、水彩、アクリル、カンヴァス

45.5x27.3cm

個人蔵

19

佐藤 克久

いろいろな世界

2010年

アクリル、水彩、カンヴァス

36.4x25.7cm

個人蔵

20

佐藤 克久

くじら

2013年

油彩、カンヴァス・シート、膠、厚紙

17.0x79.0x20.0cm

作家蔵

21

佐藤 克久

うきたま

2013年

水彩、アクリル、カンヴァス

33.3x24.2cm

個人蔵

22

佐藤 克久

黒い窓

2010年

アクリル、カンヴァス

33.0x33.0cm

個人蔵

23

佐藤 克久

誰かさん

2013年

油彩、カンヴァス

54.0x65.0cm

作家蔵

24

佐藤 克久

みちすがら

2013年

油彩、水彩、アクリル、カンヴァス

作家蔵

25

佐藤 克久

あいま

2013年

アクリル、水彩、カンヴァス

作家蔵

26

佐藤 克久

日面

2013年

油彩、膠、厚紙、カンヴァス

作家蔵

27

佐藤 克久

むかしむかし

2013年

キャンバスに油彩、厚紙、接着剤

30.0x48.0x8.0cm

作家蔵

28

佐藤 克久

うねくる

2013年

油彩、カンヴァス

38.0x46.0cm

作家蔵

29

佐藤 克久

モストローク

2013年

油彩、膠、厚紙、カンヴァス・シート

600.0x50.0cm

作家蔵

30

内藤 礼

母型

2013年

31

内藤 礼

ひと

2013年（2012-2013）

木にアクリル絵の具

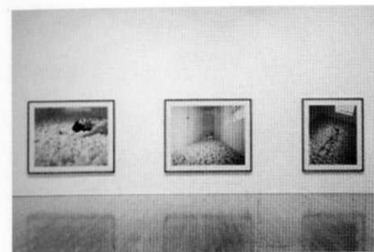
作家蔵

内藤 礼 無題 2013年 ビーズ、テグス 作家蔵	38 河原 温 May 7, 1971 1971年 アクリル、カンヴァス、新聞紙、厚紙 25.5×33.0×4.0cm 豊田市美術館蔵
内藤 礼 無題 2013年 ろうそく、ガラス瓶 作家蔵	39 河原 温 May 7, 1971 1971年 アクリル、カンヴァス、新聞紙、厚紙 20.5×25.5×4.0cm 豊田市美術館蔵
32 クワクポリョウタ ロスト・グラヴィティ 2013年 LED、モーター、日用品 作家蔵	40 毛利 武士郎 Mr. 阿からのメッセージ 第3信 1996年 ステンレス 12.7×50.7×13.0cm 豊田市美術館蔵
33 エルネスト・ネト 私たちのいる神殿のはじめの場所、小さな 女神から、世界そして生命が芽吹く 2006年 コットン、ウレタンフォーム、ビーズ 体部分 440.0×650.0×800.0cm、 頭部分 440.0×620.0×550.0cm 豊田市美術館蔵	
34 平川 紀道 16 unknowns and the irreversible 2013年 コンピュータ 2台、DLPプロジェクター 1台、 TFT液晶ディスプレイ 1台、スピーカー 2台 作家蔵	
35 松澤 宥 80年問題-傾く宇宙 2002年 フェルトペン、紙 30.0×21.0cm (2点)、90.0×63.0cm (1点) 豊田市美術館蔵	
36 河原 温 百万年-過去 1970-71年 ゼロックス・コピー、紙、ルーズリーフ・バインダー 各30.5×22.8×7.6cm (10巻) 豊田市美術館蔵	
37 河原 温 百万年-未来 1980-95年 ゼロックス・コピー、紙、ルーズリーフ・バインダー 各30.5×22.8×7.6cm (10巻) 豊田市美術館蔵	

収集作品一覧

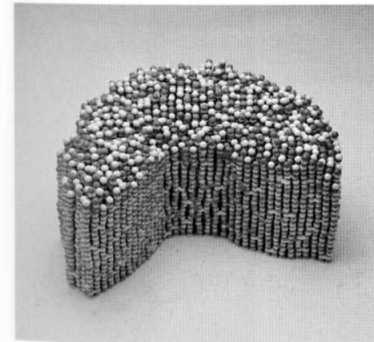
2013年度末 総点数	2013年度 購入作品	2013年度 寄贈作品
国内作家 2653点	国内作家 16点	国内作家 32点
国外作家 616点	国外作家 0点	国外作家 0点
合計 3269点		

購入作品 | 国内作家 | 美術



伊島 薫
IZIMA Kaoru
Sakai Maki wears Jil Sander

2008年
ゼラチン・シルバー・プリント
180.0×217.5cm、180.0×150.0cm、
180.0×217.5cm



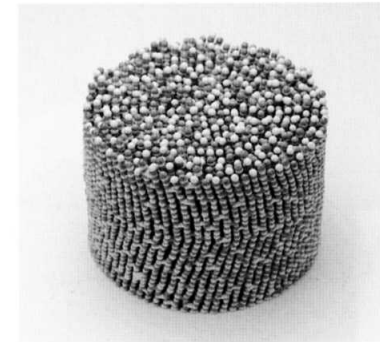
さかぎし よしおう
SAKAGISHI Yoshiou
5014

2005年
セラミック
14.3×15.1×7.0cm



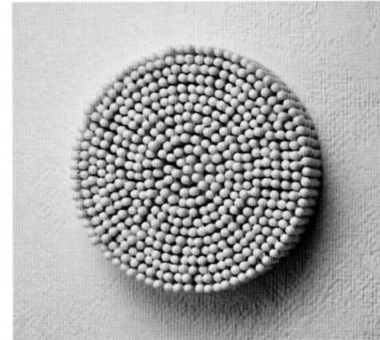
小嶋 悠司
KOJIMA Yuji
穢土-源生

1991, 2008年
膠彩、金箔、デトランプ、麻
220.0×700.0cm



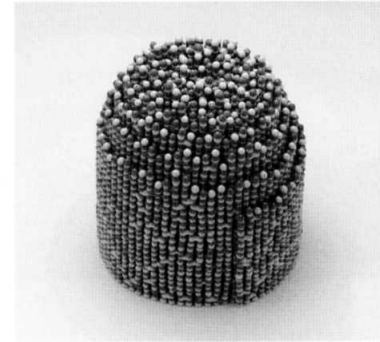
さかぎし よしおう
SAKAGISHI Yoshiou
7029

2007年
セラミック
8.7×8.7×6.5cm



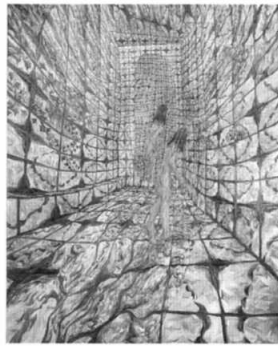
さかぎし よしおう
SAKAGISHI Yoshiou
4018

2004年
セラミック
12.7×12.5×4.0cm



さかぎし よしおう
SAKAGISHI Yoshiou
8012

2008年
セラミック
7.3×7.5×7.7cm



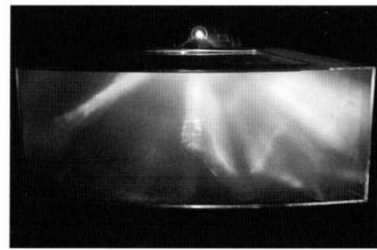
坂本 夏子
SAKAMOTO Natsuko
Tiles, Shower

2007年
油彩、カンヴァス
227.3×181.8cm



坂本 夏子
SAKAMOTO Natsuko
Overflow

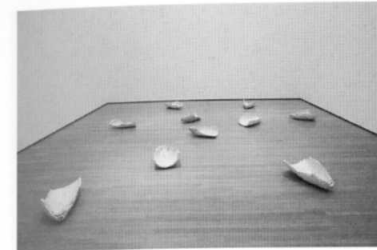
2008年
油彩、カンヴァス
218.2×291.0cm



高嶺 格
TAKAMINE Tadasu
水位と体内音

2004年
映像、水槽、台座
170.0×120.0×73.6cm、水槽46.0×120.0×73.6cm、
台座124.0×120.0×73.6cm

購入作品 | 国外作家 | 工芸



小川 待子
OGAWA Machiko
2011-TO1

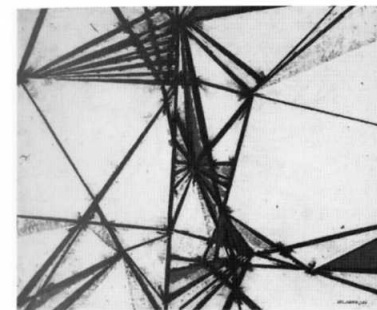
2011年
セラミック
9点組 インスタレーション



樹本 佳子
MASUMOTO Keiko
鶯／壺／鶯

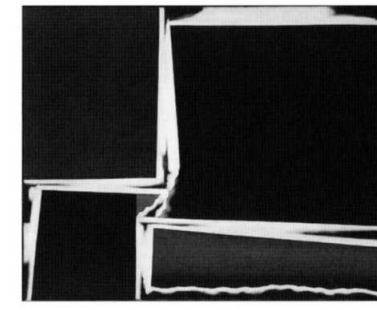
2010年
陶
白鶯80.0×70.0×50.0cm、
黒鶯80.0×40.0×40.0cm

寄贈作品 | 国内作家 | 美術



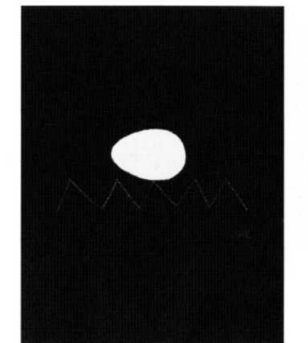
浅野 弥衛
ASANO Yae
作品 No. 5

1956年
油彩、カンヴァス
61.0×73.0cm



浅野 弥衛
ASANO Yae
(作品)

1972年頃
油彩、カンヴァス
72.5×91.0cm



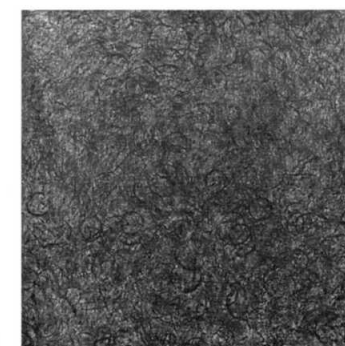
浅野 弥衛
ASANO Yae
作品

1973年
パステル、鉛筆、紙
26.5×20.9cm



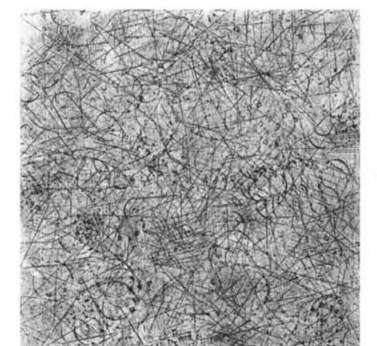
浅野 弥衛
ASANO Yae
作品

1973年
パステル、鉛筆、紙
30.9×22.4cm



浅野 弥衛
ASANO Yae
(作品)

1983年
鉛筆、紙
79.5×78.8cm



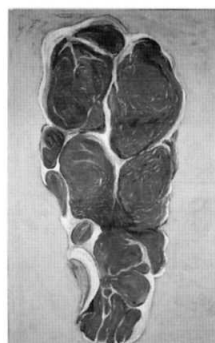
浅野 弥衛
ASANO Yae
(作品)

1983年
鉛筆、紙
64.0×64.0cm



田中 功起
TANAKA koki
どれもこれも

2003年
HDVビデオ (カラー、サウンド)
30分



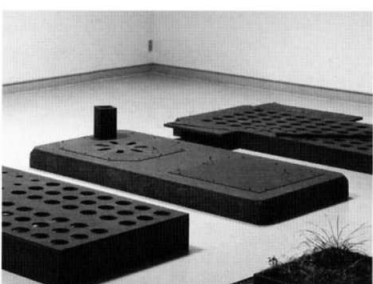
長谷川 繁
HASEGAWA Shigeru
タイトル無し

1996年
油彩、綿布
302.0×198.0cm



長谷川 繁
HASEGAWA Shigeru
タイトル無し

1998年
油彩、綿布
303.0×193.0cm



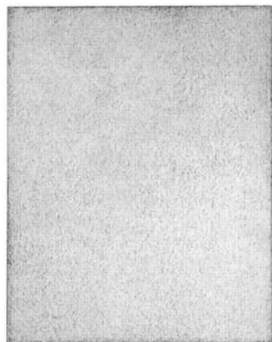
若林 薫
WAKABAYASHI Isamu
所有・雰囲気・振動-草の侵略及び持物について III

1981-83年
鉄
35.6×182.7×91.5cm



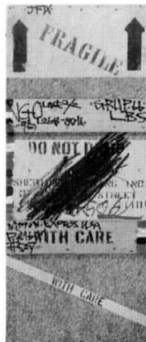
渡辺 豪
WATANABE Go
それになるためにそれを摘むこと

2012年
Full HD アニメーション
26分31秒



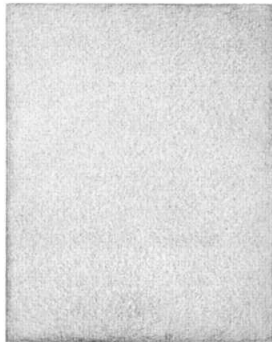
浅野 弥衛
ASANO Yae
(作品)

1985年
鉛筆、紙
88.0×69.3cm



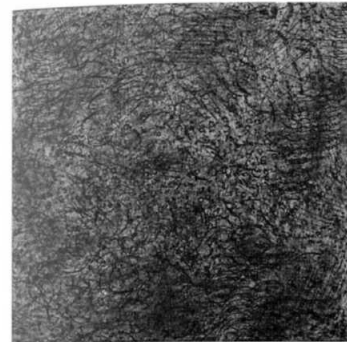
浅野 弥衛
ASANO Yae
(作品)

1985年
オイルスティック、バステル、板
99.6×42.0cm



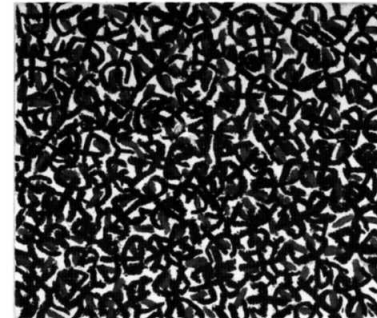
浅野 弥衛
ASANO Yae
(作品)

1985年
鉛筆、紙
88.3×69.8cm



浅野 弥衛
ASANO Yae
(作品)

制作年不詳
鉛筆、紙
55.5×55.5cm



浅野 弥衛
ASANO Yae
(作品)

制作年不詳
オイルスティック、紙
24.0×27.5cm



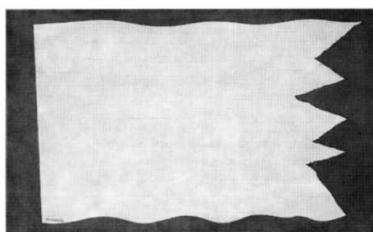
小嶋 悠司
KOJIMA Yuji
デッサン (10点)

1991年他
紙、インク
25.0×35.0cm



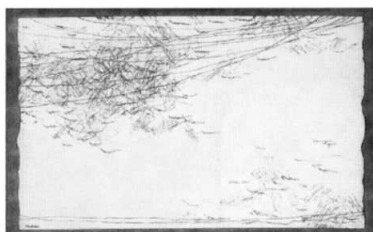
浅野 弥衛
ASANO Yae
(作品)

1988年
油彩、カンヴァス
65.0×91.0cm



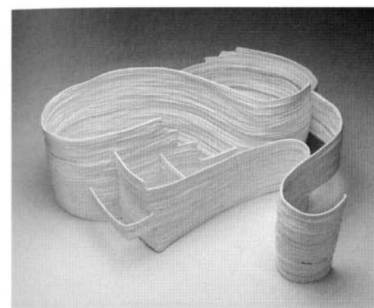
浅野 弥衛
ASANO Yae
(作品)

1989年
油彩、カンヴァス
72.8×116.7cm



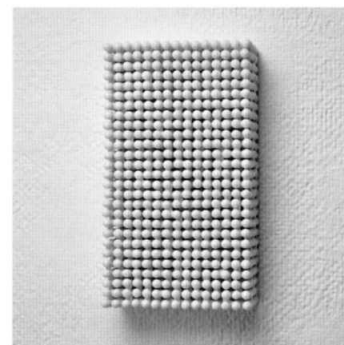
浅野 弥衛
ASANO Yae
(作品)

1990年
油彩、カンヴァス
72.7×116.3cm



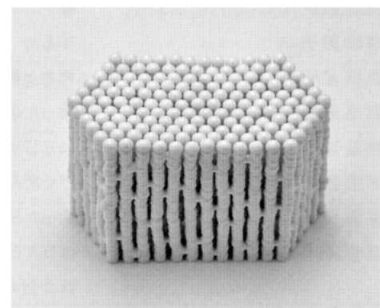
さかぎし よしおう
SAKAGISHI Yoshiou
9201

1992年
石膏、ボンド
10.4×22.5×25.6cm



さかぎし よしおう
SAKAGISHI Yoshiou
3021

2003年
セラミック
12.5×7.1×3.4cm



さかぎし よしおう
SAKAGISHI Yoshiou
5005

2005年
セラミック
4.7×8.1×4.7cm



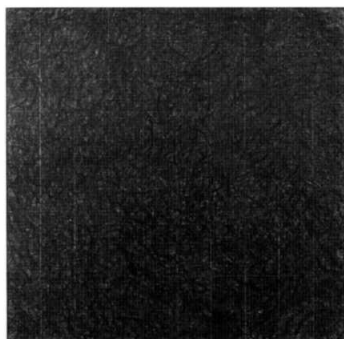
浅野 弥衛
ASANO Yae
(作品)

1990年
油彩、カンヴァス
72.6×117.0cm



浅野 弥衛
ASANO Yae
(作品)

制作年不詳
鉛筆、紙
64.0×87.5cm



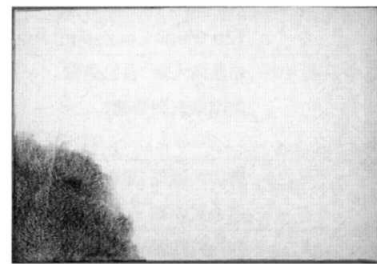
浅野 弥衛
ASANO Yae
(作品)

制作年不詳
鉛筆、紙
62.8×63.9cm



小川 待子
OGAWA Machiko
2011-TO-9

2011年
磁土、フリット釉
54.0×62.0×24.0cm



浅野 弥衛
ASANO Yae
(未完成作品)

制作年不詳
鉛筆、紙
63.5×91.0cm

作品貸出実績

※会期が複数年度にまたがる巡回展は、
2013年度の会場のみ記載した。

作家名	作品名	展覧会名/会場	会期
マックス・エルンスト イヴ・タンギー	王妃とチェスをする王	〈遊ぶ〉シュルレアリスム	
	失われた鐘	徳島県立近代美術館	2013年4月27日～6月30日
		損保ジャパン東郷青児美術館	2013年7月9日～8月25日
岸田 劉生	代々木附近	芝川照吉コレクション展 青木繁・岸田劉生らを支えたコレクター	
		京都国立近代美術館	2013年5月18日～6月30日
宮脇 綾子	すずめ	宮脇綾子展 アプリケにつづる愛	
宮脇 綾子	鷹	一宮市三岸節子記念美術館	2013年6月15日～7月28日
宮脇 綾子	百日草		
宮脇 綾子	鴨（腹）		
宮脇 綾子	鴨（背）		
宮脇 綾子	思い出の布（屏風）		
宮脇 綾子	たこと並ぶ魚たち		
宮脇 綾子	春		
宮脇 綾子	するめ		
宮脇 綾子	めおと蟹		
宮脇 綾子	吊った唐辛子		
宮脇 綾子	ねこじゃらし		
宮脇 綾子	どくだみ		
宮脇 綾子	切った玉ねぎ		
宮脇 綾子	はりえ日記		
	ほか計45点		
フジイフランソワ	鶏頭蠅螂図	日本の「妖怪」を追え！	
フジイフランソワ	コブコブラ	横須賀美術館	2013年7月13日～9月1日
ジョアン・ミロ	絵画	開館10周年記念企画展 シュルレアリスムと高橋節郎展	
		安曇野高橋節郎記念美術館	2013年7月13日～9月8日
コンスタンティン・ブランクーシ	雄鶏	イサム・ノグチーその創造の源流	
コンスタンティン・ブランクーシ	若い男のトルソ II	ひろしま美術館	2013年7月20日～10月14日
ジャン・アルプ	灰色の上の黒い形態の星座		
メル・ボックナー	必ずしも芸術として見られる必要のない ワーキング・ドローイングとそのほかの視 覚的なもの	Xerography	
		Firstsite, Essex	2013年9月7日～11月10日
ルネ・マグリット	無謀な企て	Magritte: The Mystery of the Ordinary, 1926-1938	
		The Museum of Modern Art, New York	2013年9月17日～2014年1月13日
		The Menil Collection, Houston	2014年2月13日～6月1日
中原 浩大	回転椅子（電動）～浩大少年に中原浩大の してあげられること	中原浩大展 自己模倣	
		岡山県立美術館	2013年9月27日～11月4日
中原 浩大	果物グラフ		
横山 大観	焚火	横山大観展 良き師、良き友	
		横浜美術館	2013年10月5日～11月24日
今村 紫紅	秋風五丈原	今村紫紅展―横浜のいろ	
		三溪園	2013年11月2日～12月8日
高松 次郎	点	ハイレッド・センター：「直接行動」の軌跡	
高松 次郎	点（No. 1）	名古屋市美術館	2013年11月9日～12月23日
高松 次郎	紐（黒 No. 1）	渋谷区立松濤美術館	2014年2月11日～3月23日
高松 次郎	紐（黒）		
高松 次郎	赤ん坊の影 No. 122		
中西 夏之	コンパクト・オブジェ		
小池 隆英	無題	小池隆英―絵画であること	
小池 隆英	無題	公益財団法人 山形美術館	2013年12月7日～2014年1月26日

作家名	作品名	展覧会名/会場	会期
黒田 辰秋	朱漆蒔紐文火鉢	人間国宝展―生み出された美、伝えゆくわざ―	
		東京国立博物館	2014年1月15日～2月23日
村上 華岳	山澗含春図	霊と艶をもとめて 村上華岳展	
村上 華岳	復古集	笠岡市立竹喬美術館	2014年2月1日～3月16日
黒田 辰秋	拭漆櫛八角重菓子器	生誕110年 黒田辰秋の世界	
黒田 辰秋	赤漆彫華紋飾手筐	そごう美術館	2014年2月1日～3月23日
黒田 辰秋	竹張小棚		
黒田 辰秋	拭漆櫛家具セット―彫花文椅子		
黒田 辰秋	乾漆羅貝螺鈿捻十稜水指		
黒田 辰秋	彩漆群蝶図手筐		
黒田 辰秋	赤漆捻紋蓋物		
横山 大観	帰牧	岡倉天心没後100年記念展 天心の思い描いたもの―ぼかしの彼方へ	
横山 大観	月明	茨城県近代美術館	2014年2月15日～3月21日
下村 観山	春夏秋冬十二景		
熊谷 守一	シヂミ蝶	熊谷守一展～画家が見つめた小さないのち 豊かなころ	
熊谷 守一	裸婦	ひろしま美術館	2014年3月8日～4月20日
中村 一美	湿润気候の樹林 II	中村一美展	
中村 一美	連差-破房 XI (斜傾精神)	国立新美術館	2014年3月19日～6月2日

1 講演会、シンポジウム

【企画展「フランシス・ベーコン」講演会

「ベーコンがいつもフレッシュで美味しい理由を考える」

講師：保坂健二郎（東京国立近代美術館主任研究員）

日時：8月3日〔土〕 午後2時～3時30分

会場：美術館講堂

参加人数：120人

【企画展「反重力 浮遊 | 時空旅行 | パラレル・ワールド」講演会

「重力とは何か」

講師：大栗博司（物理学者〔素粒子論〕／カリフォルニア工科大学カブリ冠教授、東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構主任研究員）

日時：9月22日〔日〕 午後2時～4時

会場：美術館講堂

参加人数：160人

【企画展「反重力 浮遊 | 時空旅行 | パラレル・ワールド」鼎談

「建築に反重力は可能か」

講師：青木淳（建築家）、五十嵐太郎（東北大学大学院教授／建築史家）、中村竜治（建築家／出品作家）

日時：10月20日〔日〕 午後2時～5時

会場：美術館講堂

参加人数：120人

【企画展「反重力 浮遊 | 時空旅行 | パラレル・ワールド」トーク

「地上の生の光景」

講師：内藤礼（出品作家）、榎木野衣（美術評論家）、能勢陽子（当館学芸員）

日時：12月1日〔日〕 午後2時～5時

会場：美術館講堂

参加人数：200人

【常設特別展「愛・知のリアリズム―宮脇晴の周辺」講演会

「岸田劉生と愛美社」

講師：山田諭（名古屋市美術館学芸員）

日時：2月23日〔日〕 午後2時～3時30分

会場：美術館講堂

参加人数：62人

2 講座、解説会、ギャラリートーク、ワークショップ

解説会、ギャラリートーク

【常設特別展「コレクションによる4つのテーマ展―新収蔵品を中心に」学芸員による展示作品説明会

テーマ：ヤノベケンジ《ラディエーションスーツ・アトム》

講師：都筑正敏（当館学芸員）

日時：5月11日〔土〕 午後3時～

会場：展示室

参加人数：20人

テーマ：ジュゼッペ・ペノーネ《黒鉛の皮膚―方鉛鉱の影》

講師：北谷正雄（当館学芸員）

日時：5月25日〔土〕 午後3時～

会場：展示室

参加人数：8人

テーマ：志賀理江子《カナリア》

講師：能勢陽子（当館学芸員）

日時：6月15日〔土〕 午後3時～

会場：展示室

参加人数：25人

テーマ：フランクロイド・ライトと日本

講師：北川智昭（当館学芸員）

日時：6月29日〔土〕 午後3時～

会場：展示室

参加人数：13人

テーマ：草間彌生《No.AB.》

講師：西崎紀衣（当館学芸員）

日時：7月13日〔土〕 午後3時～

会場：展示室

参加人数：20人

テーマ：岸田劉生《横臥裸婦》

講師：鈴木俊晴（当館学芸員）

日時：7月27日〔土〕 午後3時～

会場：展示室

参加人数：15人

テーマ：横山大観《達磨》

講師：成瀬美幸（当館学芸員）

日時：8月10日〔土〕 午後3時～

会場：展示室

参加人数：10人

テーマ：斎藤義重と高松次郎

講師：天野一夫（当館学芸員）

日時：8月24日〔土〕 午後3時～

会場：展示室

参加人数：30人

【企画展「フランシス・ベーコン」学芸員によるスライドレクチャー

講師：鈴木俊晴（当館学芸員）

日時：①7月6日〔土〕、②7月14日〔日〕、③8月12日〔月〕

いずれも午後3時～

会場：美術館講堂

参加人数：①65人、②90人、③65人

【企画展「反重力 浮遊 | 時空旅行 | パラレル・ワールド」学芸員によるスライドレクチャー

講師：能勢陽子（当館学芸員）

日時：①9月23日〔月・祝〕、②12月15日〔日〕

いずれも午後3時～

会場：美術館講堂

参加人数：①20人、②20人

【常設特別展「浮漂 ―漆と現代美術の饗宴―」学芸員によるギャラリートーク

講師：西崎紀衣（当館学芸員）

日時：①10月5日〔土〕、②11月16日〔土〕、

③12月21日〔土〕 いずれも午後3時～

会場：展示室

参加人数：①8人、②8人、③15人

【企画展「反重力 浮遊 | 時空旅行 | パラレル・ワールド」学芸員によるギャラリートーク

講師：能勢陽子（当館学芸員）

日時：①10月13日〔日〕、②10月26日〔土〕、

③10月31日〔木〕、④11月7日〔木〕、⑤11月9日〔土〕、

⑥11月14日〔木〕、⑦11月21日〔木〕、⑧11月28日〔木〕、

⑨12月5日〔木〕、⑩12月12日〔木〕 いずれも午後3時～

会場：展示室

参加人数：①25人、②15人、③5人、④5人、⑤15人、

⑥3人、⑦5人、⑧5人、⑨5人、⑩10人

【常設特別展「愛・知のリアリズム―宮脇晴の周辺」館長による作品解説

講師：吉田俊英（当館館長）

日時：①1月12日〔日〕、②3月16日〔日〕、③4月5日〔土〕

いずれも午後2時～

会場：展示室

参加人数：①30人、②20人、③26人

【常設特別展「愛・知のリアリズム―宮脇晴の周辺」スライドトーク

講師：吉田俊英（当館館長）

日時：①2月8日〔土〕、②3月1日〔土〕

いずれも午後2時～

会場：美術館講堂

参加人数：①18人、②10人

【常設特別展「手探りのリアリズム 村岡三郎の方へ | かわりゆくリアル」ミニレクチャー

講師：鈴木俊晴（当館学芸員）

日時：①2月9日〔土〕、②3月21日〔金・祝〕

いずれも午後3時～4時

会場：①展示室、②美術館講堂

参加人数：①15人、②28人

ワークショップ

【常設特別展「高橋匡太―ぼくとひかりと夏休み」ワークショップ

「ねんどで巨大ロールケーキをつくらう！」

みんなで踏み延ばし展示室の床いっぱいひるがった粘土に切れ目を入れ、くるくる丸めて巨大なロールケーキをつくるワークショップ。

講師：高橋匡太、美術館教育普及担当

協力：豊田市美術館作品ガイドボランティア

日時：7月27日〔日〕 午後2時～3時

対象：年長～小学生と保護者

会場：展示室9

参加人数：親子80名



【常設特別展「高橋匡太―ぼくとひかりと夏休み」ワークショップ

「まっくらやみでねんど遊びをしよう！」

真暗闇のなかで粘土の不思議な感触を体感した後、グループごとに大きな粘土の輪を作り、闇のなかで"数珠まわし"のように輪をまわすゲームをおこなった。ファシリテーター：京都造形芸術大学ウルトラファクトリー高橋匡太クラス

日時：8月4日〔日〕 午後2時～3時

対象：年長～小学生と保護者

会場：展示室9

参加人数：親子70名



【常設特別展「高橋匡太―ぼくとひかりと夏休み」ワークショップ

「集まれ! ねんど音楽隊」

粘土で音の鳴る楽器を個々につくり、みんなで演奏するワークショップ。

ファシリテーター：京都造形芸術大学ウルトラファクトリー高橋匡太クラス

日時：8月11日〔日〕 午後2時～3時

対象：年長～小学生

会場：展示室9

参加人数：親子70名



3 コンサート、映画上映会、パフォーマンス 等

コンサート

【企画展「フランシス・ベーコン」コンサート

「ベーコンの故郷 アイルランドの昼下がり」

出演：ブライアン・カレン（シンガーソングライター）

日時：8月11日〔日〕 午後2時～3時30分

会場：美術館講堂

参加人数：110人

【常設特別展「愛・知のリアリズム―宮脇晴の周辺」コンサート

「愛しきものへのまなざし」

出演：京田国子（ソプラノ）、北川美晃（ピアノ）

日時：2月22日〔土〕 午後2時～

会場：美術館講堂

参加人数：98人

映画上映会

【企画展「フランシス・ベーコン」映画上映会

「愛の悪魔 フランシス・ベーコンの歪んだ肖像」

（ジョン・メイバリー監督、1998年、90分）

講師：鈴木俊晴（当館学芸員）

日時：①6月22日〔土〕、②6月23日〔日〕

いずれも午後2時30分～4時30分

会場：美術館講堂

参加人数：①130人、②115人

【企画展「反重力 浮遊 | 時空旅行 | パラレル・ワールド」映画上映会

「2001年宇宙の旅」（スタンリー・キューブリック監督、1968年、141分）

講師：能勢陽子（当館学芸員）

日時：9月28日〔土〕 午後2時～5時

会場：美術館講堂

参加人数：38人

「惑星ソラリス」（アンドレイ・タルコフスキー監督、1972年、165分）

講師：能勢陽子（当館学芸員）

日時：11月30日〔土〕 午後2時～5時

会場：美術館講堂

参加人数：45人

パフォーマンス

【企画展「フランシス・ベーコン」ダンス・パフォーマンス「田中 泯 献上」

出演：田中 泯（ダンサー）

日時：6月8日〔土〕 午後6時20分～7時20分

会場：美術館エントランス

参加人数：150人

【企画展「フランシス・ベーコン」舞踏公演&レクチャー「偏愛的肉体論」

舞踏公演 作・振付：和栗由紀夫（舞踏家）

出演：和栗由紀夫、十亀脩之介、江角由加、崎山莉奈
レクチャー 講師：森下隆（慶應義塾大学アート・センター）

日時：7月28日〔日〕 午後2時～3時30分

会場：美術館講堂

参加人数：120人

4 作品ガイドボランティア

美術館の教育・普及活動を支援、活性化していくことを目的に平成8年より活動を開始。
平成25年4月現在、25名が登録。

ギャラリーツアー

内容：来館者との対話を交えながら、企画展／常設展の展示作品についてのギャラリー・ツアーを行った。
定時：毎日（木曜日を除く）午後2時－
（関連事業開催日は午前11時－）
団体：団体からの事前予約によるツアー

定時	活動日数	331
	参加者数	1,236
団体	件数	29
	参加者数	1,070
参加者数合計		2,306

現代美術の鑑賞入門 作品をじっくり読み解くギャラリートーク

内容：作品ガイドボランティアとの対話を交えながら、ひとつの作品を約1時間かけて鑑賞するプログラム。
各回午後3時－

開催日	トーカー	参加人数
	作品	
4月29日	鈴木比呂子	45
	ヤノベケンジ《ラディエーションスーツ・アトム》	
5月3日	佐々木由美	17
	岡村桂三郎《北冥の魚》	
6月30日	堤愛子	23
	高松次郎《赤ん坊の影》	
7月21日	根本敦子	16
	ココシュカ《絵筆を持つ自画像》	
8月25日	戸田八重子	23
	斎藤義重《複合体》	
10月6日	舟見耕美	16
	前田青邨《二日月》	
10月19日	水谷誠子	16
	藤田嗣治《スペイン女》	
11月10日	吉田みゆき	33
	竹内栖鳳《獅子殿壁図》	
12月8日	米倉明美	32
	毛利武士郎《Mr.阿からのメッセージ》	
1月25日	荒川富美子	28
	村岡三郎《熔断》	

2月8日	岡野由美子	23
	キーファー《飛べ! コフキコガネ》	
4月6日	小野典子	32
	横山奈美《長い時間そこに居る》	
計		304

5 出版、ビデオ制作

出版、印刷物

『展覧会のご案内 2013-2014』
『年報（平成25年度版）』
『配布用ギャラリーガイド』
『紀要 No.7』
企画展、テーマ展、常設展に関する出版／印刷物は、各展覧会の掲載ページを参照のこと。

ビデオ制作

・平成25年度自主企画展の記録ビデオ
「コレクションによる4つのテーマ展－新収蔵品を中心に」記録ビデオ 15分
「フランス・ペーコン」展記録ビデオ 15分
「夏休み子どものプログラム2013 高橋匡太ーぼくとひかりと夏休み」展記録ビデオ 15分
「高橋匡太ー豊田市美術館ライティング・プロジェクト」記録ビデオ 15分
「反重力 浮遊 | 時空旅行 | パラレル・ワールド」展記録ビデオ 15分
「愛・知のリアリズムー宮脇晴の周辺」展記録ビデオ 15分

6 美術館学習

Ⅰ 中学校／美術館見学学習

来館日	学校名	3年生徒数(引率数)
8月21日	旭中学校	26 (3)
8月22日	高岡中学校	158 (10)
合計		184 (13)

Ⅱ 小学校／公共施設見学学習

来館日	学校名	4年生徒数(引率数)
1月16日	道慈、本城、小原中部小学校	29 (3)
合計		29 (3)

Ⅰ 学習の基本的な流れ

- ①講堂へ入場
- ②館職員による概要説明、館紹介ビデオ視聴
- ③クラス単位で常設展、企画展を観覧
- ④講堂へ再入場、点呼後、退場

7 研修会

教員初任者研修・校外研修会 7月31日／70人
図工・美術部 夏季実技研修会・豊田市免許状更新講習 8月7日／141人

8 博物館実習

実習生：14人（8大学）
実習期間：平成25年8月5日〔月〕－8月9日〔金〕

計5日間

カリキュラム：

	実習内容
1日目	オリエンテーション、館内見学
	美術館の役割
	館内の各種業務について
2日目	美術館施設について
	作品収集の意義
	美術館建築について
3日目	作品の管理・保存
	作品・資料調査、調書作成／作品の取り扱い
	作品・資料調査、調書作成／作品の取り扱い
4日目	教育普及活動について
	ボランティアによるギャラリートーク体験
	展示活動とその意義
5日目	～展覧会の企画から実施まで
	調査・研究活動について
実習のまとめ～感想ならびに意見交換	

利用実績

1 観覧者数

Ⅰ 月別観覧者数

（人）

年	月	企画展			常設展			合計		
		日数	観覧者数	1日平均	日数	観覧者数	1日平均	日数	観覧者数	1日平均
25	4	0	0	0	16	2,705	169	16	2,705	169
	5	0	0	0	28	2,516	90	28	2,516	90
	6	20	7,086	354	22	462	21	22	7,548	343
	7	28	8,326	297	28	4,697	168	28	13,023	465
	8	28	16,986	607	28	8,325	297	28	25,311	904
	9	17	5,002	294	17	164	10	17	5,166	304
	10	28	6,250	223	28	167	6	28	6,417	229
	11	27	5,900	219	27	280	10	27	6,180	229
	12	21	7,009	334	21	268	13	21	7,277	347
26	1	0	0	0	23	2,517	109	23	2,517	109
	2	0	0	0	24	2,479	103	24	2,479	103
	3	0	0	0	26	3,017	116	26	3,017	116
合計		169	56,559	335	288	27,597	96	288	84,156	292

Ⅱ 年度別観覧者数

（人）

年度	企画展			常設展			合計		
	日数	観覧者数	1日平均	日数	観覧者数	1日平均	日数	観覧者数	1日平均
7	57	50,600	888	119	20,881	175	119	71,481	601
8	148	59,858	404	311	36,444	117	311	96,302	310
9	235	35,479	151	302	29,686	98	302	65,165	216
10	191	33,476	175	302	23,655	78	302	57,131	189
11	181	31,499	174	307	36,754	120	307	68,253	222
12	162	26,614	164	301	21,538	72	301	48,152	160
13	140	44,633	319	303	13,700	45	303	58,333	193
14	167	22,271	133	303	23,478	77	303	45,749	151
15	153	44,829	293	304	20,992	6	304	65,821	217
16	211	51,999	246	293	8,975	31	293	60,974	208
17	208	60,332	290	286	17,091	60	286	77,423	271
18	177	50,082	282	218	16,105	73	294	66,187	225
19	186	40,300	217	297	19,554	66	297	59,854	202
20	250	39,563	159	299	19,587	66	299	59,150	198
21	204	42,145	207	274	17,746	65	274	59,891	219
22	209	39,729	190	288	15,251	53	288	54,980	191
23	233	122,327	525	280	10,380	37	280	132,707	474
24	204	35,976	176	274	27,266	100	274	63,242	231
25	169	56,559	335	288	27,597	96	288	84,156	292
合計	3,485	888,271	255	5,349	406,680	76	5,425	1,294,951	239

Ⅲ 企画展観覧者数

（人）

開催期間	展覧会名	開催日数	観覧者数	1日平均
平成25年6月8日－9月1日	フランス・ペーコン展	77	33,981	441
平成25年9月14日－12月24日	反重力 浮遊 時空旅行 パラレル・ワールド	92	22,578	245

2 | ギャラリー利用状況

(人)			
開催期間	開催日数	展覧会名	入場者数
4月23日(火)－4月28日(日)	6	成田環個展	711
4月30日(火)－5月5日(日)	6	伊丹靖夫日本画展	1,170
5月7日(火)－5月12日(日)	6	2013 二科三河グループ展	315
5月14日(火)－5月19日(日)	6	第11回ラ・ヴァレー豊田展	389
5月21日(火)－5月26日(日)	6	第13回G.A.M公募展	851
6月11日(火)－6月16日(日)	6	K-TEN.20	1,114
9月17日(火)－9月22日(日)	6	第7回創造の仲間たち展	763
9月24日(火)－9月29日(日)	6	小澤義久－浄化装置－展	139
10月1日(火)－10月6日(日)	6	第30回晨翔会展	724
10月22日(火)－10月27日(日)	6	第8回中部清風会展	1,071
11月5日(火)－11月10日(日)	6	木工ふくなり展 2013	545
11月12日(火)－11月24日(日)	12	第51回豊田市民美術展	1,557
11月26日(火)－12月1日(日)	6	鈴木紅瑤書展	553
12月3日(火)－12月8日(日)	5	第16回豊田市障がい者作品展	1,164
12月10日(火)－12月15日(日)	6	繫留	481
12月17日(火)－12月22日(日)	6	森木明洋画展	1,025
1月14日(火)－1月19日(日)	6	BIN3F'S会展	207
2月4日(火)－2月9日(日)	6	ふれる建築展	464
2月11日(火)－2月16日(日)	6	とよたひらひら美術館	420
2月18日(火)－2月23日(日)	6	とよたアートナウ 2013	375
3月25日(火)－3月30日(日)	6	第21回私にも描けました展	866
	131	21団体	14,904

ワークショップ除く

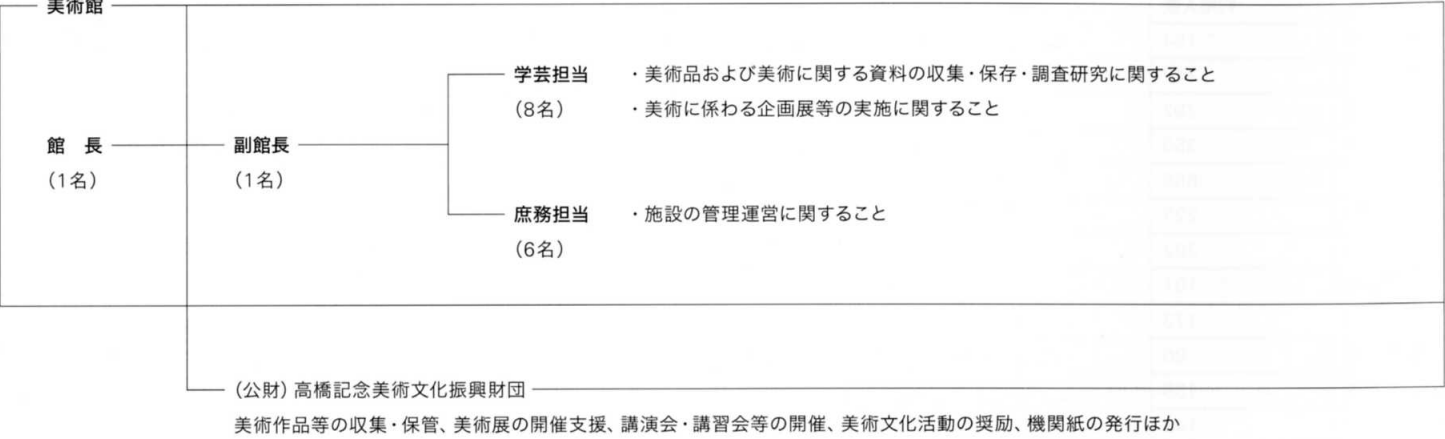
3 | 図書閲覧室利用状況

(人)		
年	月	利用人数
25	4	154
	5	147
	6	292
	7	350
	8	656
	9	223
	10	202
	11	191
	12	173
26	1	96
	2	135
	3	143
合計		2,762
1日平均		10

4 | レストラン等付属施設利用状況

(人)						
年	月	日数	レストラン	ミュージアムショップ	茶室童子苑	合計
25	4	16	1,553	643	1,621	3,817
	5	28	1,896	550	1,106	3,552
	6	22	2,569	2,368	1,593	6,530
	7	28	2,870	2,397	1,151	6,418
	8	28	4,490	5,093	1,192	10,775
	9	17	1,540	1,080	1,058	3,678
	10	28	2,885	968	2,625	6,478
	11	27	2,614	944	2,884	6,442
	12	21	2,322	1,266	1,393	4,981
26	1	23	1,597	533	917	3,047
	2	24	1,333	534	979	2,846
	3	26	1,826	687	2,717	5,230
合計		288	27,495	17,063	19,236	63,794

1 | 組織図 ※平成25年4月1日現在



※ 美術館の分掌事務

- ・美術館の運営管理に関すること
- ・美術品及び美術に関する資料の収集に関すること
- ・美術品及び美術に関する資料の保管及び取扱いに関すること
- ・美術品及び美術に関する資料の展示に関すること
- ・美術に関する展覧会等の事業の実施に関すること
- ・美術に係る調査研究に関すること
- ・美術の啓発に関すること

※ (公財) 高橋記念美術文化振興財団は、事務局を豊田市美術館内に置き、美術館職員がその事務事業を兼務する。

2 | 美術館運営協議会

より多くの感動を与え、親しまれる美術館運営を目指して、運営協議会を設置し、展覧会の開催、美術文化の普及、来館者サービスの現状と課題について協議しました。

- ①委員 10名
- ②開催日 平成25年6月21日(金)
10月31日(木)
平成26年2月12日(水)

3 | 美術品収集委員会

今年度は、伊島薫 作《Sakai Maki wears Jil Sander》はじめ16件の美術品購入と23件の寄贈受け入れについての審査及び評価がされ、すべての案件が可決されました。

- ①委員 6名
- ②開催日 平成25年7月2日(火)

4 | 美術館ボランティア

来館者の館内案内の他、新聞記事や図書の整理、アンケートの収集などを行いました。

- ①発足 平成7年11月
- ②登録人数 15人 ※平成25年4月1日
- ③活動内容 ・館内の案内(作品解説は除く)
・庶務業務の補助など

5 | 作品ガイドボランティア

毎日(木曜日を除く)午後2時から来館者と対話しながら作品の魅力を紹介し、鑑賞のガイドをするギャラリー・トークの他、美術館学習での小・中学生やガイドを希望する団体等への対応をしました。

- ①発足 平成9年7月
- ②登録人数 25人 ※平成25年4月1日現在
- ③活動内容 ・常設展・企画展でのギャラリーツアー
・美術館学習のための事前出張授業
・団体来館者への作品解説など

関係法規

Ⅰ 豊田市美術館条例

平成7年3月31日

条例第1号

趣旨

第1条 この条例は、博物館法（昭和26年法律第285号。以下「法」という。）第18条の規定に基づき、豊田市美術館の設置及び管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

設置

第2条 美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与するため、豊田市美術館（以下「美術館」という。）を豊田市小坂本町8丁目5番地1に設置する。

事業

第3条 美術館においては、次に掲げる事業を行う。

- （1） 美術品及び美術に関する資料（以下「美術品等」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- （2） 美術に関する専門的な調査研究を行うこと。
- （3） 美術に関する解説書、図録、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- （4） 美術に関する講演会、講習会等を開催すること。
- （5） 前各号に掲げるもののほか、美術館の設置目的を達成するため、教育委員会が必要と認めた事業

観覧料

第4条 美術館が主催して展示する美術品等を観覧しようとする者は、別表第1に定める観覧料を納付しなければならない。ただし、中学生以下の者は、無料とする。

利用の許可

第5条 別表第2に掲げる施設（以下「施設」という。）を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

- 2 学術研究等のため、美術品等の撮影、模写、模造、熟覧等（以下「美術品等の利用」という。）をしようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。
- 3 教育委員会は、美術館の管理上必要があると認めたときは、前2項の許可に条件を付することができる。

利用の不許可

第6条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、施設の利用及び美術品等の利用を許可しない。

- （1） 利用目的に違反すると認めたとき。
- （2） 商業宣伝、営業等の行為が主たる目的であると認めたとき。
- （3） 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めたとき。
- （4） その他管理上支障があると認めたとき。

許可の取消し等

第7条 教育委員会は、第5条第1項又は第2項の規定により許可を受けた者（以下「利用者」という。）が次の各号のいずれかに該当するとき、又は公益上特に必要があると認めたときは、許可を取り消し、利用の中止若しくは停止を命じ、又は許可に付された条件を変更することができる。

- （1） この条例又はこれに基づく教育委員会規則の規定に違反したとき。

- （2） 許可に付された条件に違反したとき。
- （3） 偽りその他不正な手段により許可を受けたとき。

2 前項の規定による許可の取消し等によって利用者に損害が生じた場合においても、市は、その責めを負わないものとする。

使用料

第8条 利用者（第5条第1項の規定により許可を受けた者に限る。）は、許可を受けたときにおいて、別表第2に定める使用料を納付しなければならない。

観覧料等の減免

第9条 市長は、特別の事由があると認めたときは、観覧料及び使用料を減免することができる。

観覧料等の不還付

第10条 既納の観覧料及び使用料は、還付しない。ただし、市長において特別の事由があると認めたときは、その全部又は一部を還付することができる。

権利の譲渡等の禁止

第11条 利用者は、その利用の権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

設備の承認及び原状回復

- 第12条 利用者は、その利用に際して特別の設備をしようとするときは、あらかじめ教育委員会の承認を受けなければならない。
- 2 利用者は、前項の規定により特別の設備をしたときは、利用後速やかに原状に回復しなければならない。
- 3 利用者が前項の義務を履行しないときは、市がこれを代行し、その費用を利用者から徴収することができる。

入館の制限

第13条 教育委員会は、美術館内の秩序を乱し、又は乱すおそれがあると認めた者に対して、入館を拒絶し、又は退館を命ずることができる。

損害賠償

第14条 美術館の入館者及び利用者は、故意又は過失により建物、附属設備又は物品を破損し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、市長が損害を賠償させることが適当でないと認めたときは、この限りでない。

美術館運営協議会

第15条 法第20条第1項の規定に基づき、美術館に豊田市美術館運営協議会（以下「運営協議会」という。）を置く。

2 運営協議会は、委員10人以内をもって組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱し、又は任命する。

- （1） 学校教育の関係者
- （2） 社会教育の関係者
- （3） 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- （4） 学識経験を有する者
- （5） 地域との連携に資する活動を行う者
- （6） 公募による市民（市内に居住し、通勤し、又は通学する個人をいう。）

4 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

5 前項本文の規定にかかわらず、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

委任

第16条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附則

施行期日

1 この条例は、平成7年11月11日（以下「施行日」という。）から施行する。

準備行為

2 この条例の規定に基づく利用許可の申請その他の準備行為は、施行日前においても行うことができる。

附則（平成15年3月28日条例第10号）

この条例は、平成15年4月1日から施行する。

附則（平成17年3月29日条例第24号）

この条例は、平成17年4月1日から施行する。

附則（平成18年12月27日条例第92号）

施行期日

1 この条例は、平成19年4月1日（以下「施行日」という。）から施行する。ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。

経過措置

2 施行日前に施行日以後の利用について許可を受けた者からは、改正前の豊田市美術館条例の規定にかかわらず、施行日前においても当該利用に係る改正後の豊田市美術館条例に定める額の使用料を徴収する。

附則（平成24年3月30日条例第14号）

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

別表第1（第4条関係）

豊田市美術館観覧料

区分		単位	観覧料（円）	
			個人	20人以上の団体
常設展示	一般	1人1回	300	250
	大学生又は高校生	1人1回	200	150
常設特別展示		1人1回	2,000円以内で市長がその都度定める額	
企画展示		1人1回		

備考 「大学生又は高校生」とは、大学、短期大学、高等学校、高等専門学校若しくは専修学校に在学する学生若しくは生徒又はこれらに準ずる者をいう。

別表第2（第5条、第8条関係）

豊田市美術館使用料

1 ギャラリー使用料

区分	利用目的	単位	使用料（円）
ギャラリー	美術に関する展覧会等の開催	1日	12,000

2 茶室使用料

区分	利用目的	使用料（円）		
		午前 (9:00～13:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (17:00～21:00)
一步亭	茶会の開催	3,500	3,500	3,500
豊祥庵		1,500	1,500	1,500

Ⅰ 豊田市美術館管理規則

平成7年9月29日

教育委員会規則第8号

趣旨

第1条 この規則は、豊田市美術館条例（平成7年条例第1号。以下「条例」という。）第15条の規定に基づき、豊田市美術館（以下「美術館」という。）の管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

開館日及び開館時間

第2条 美術館の開館日は、次に掲げる日を除く日とする。

- （1） 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日当たる日を除く。）
- （2） 12月28日から翌年1月4日まで
- 2 美術館の開館時間は、午前10時から午後5時30分までとする。ただし、茶室にあっては、午前9時から午後9時までとする。
- 3 前項の規定にかかわらず、美術館が主催して展示する美術品等（条例第3条第1号に規定する美術品等をいう。以下同じ。）の展示会場（以下「展示会場」という。）へ入場できる時間（次項において「入場時間」という。）は、午前10時から午後5時までとする。
- 4 前3項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めたときは、臨時に開館日、開館時間及び入場時間を変更することができる。

観覧券の交付

第3条 美術館が主催して展示する美術品等を観覧しようとする者（条例第4条各号に規定する者、第10条の規定により観覧料の全額を免除される者及び第11条に規定する優待券及び招待券により観覧しようとする者を除く。）は、観覧料の納付と引換えに豊田市美術館観覧券（様式第1号。以下「観覧券」という。）の交付を受けるものとする。

観覧券の提示

第4条 前条の規定により観覧券の交付を受けた者は、展示会場へ入場する際に当該観覧券を入口の係員に提示しなければならない。

利用の手続

第5条 条例第5条第1項の規定により施設の利用許可を受けようとする者又は同条第2項の規定により美術品等の利用許可を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、豊田市美術館利用許可申請書（様式第2号。以下「申請書」という。）を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の場合において、条例第5条第2項の美術品等の利用の申請者は、利用しようとする美術品等が寄託されたものであるときは当該寄託者の同意を得た書面を、他に著作権者があるものであるときは当該著作権者の同意を得た書面をそれぞれ必要に応じて添付しなければならない。

- 3 申請者は、前2項の申請書その他必要な書面を別表第1に定める区分に従い同表に掲げる期間内に提出しなければならない。ただし、教育委員会が特に必要と認めたときは、この限りでない。

利用許可書の交付

第6条 教育委員会は、利用を許可したときは、豊田市美術館利用許可書（様式第3号。以下「許可書」という。）を申請者に交付する。

利用期間

- 第7条 施設を引き続き利用することのできる期間（以下「利用期間」という。）は、12日間とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めたときは、この限りでない。
- 2 利用期間には、休館日を含めないものとする。

利用の変更

- 第8条 利用許可を受けた者（以下「利用者」という。）は、許可書に記載された事項を変更しようとするときは、豊田市美術館利用変更許可申請書（様式第4号）に許可書を添えて教育委員会に提出し、その許可を受けなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の規定により利用の変更を許可したときは、豊田市美術館利用変更許可書（様式第5号。以下「変更許可書」という。）を利用者に交付する。
- 3 前項の規定により利用の変更を許可された場合において、既納の使用料の額が変更後の使用料の額に対して不足額を生じるときは、利用者は、直ちに当該不足額を納入しなければならない。

利用許可の取消し

- 第9条 利用者は、許可の取消しを受けようとするときは、豊田市美術館利用許可取消申請書（様式第6号）に許可書又は変更許可書を添えて、教育委員会に提出しなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の規定により許可を取り消したときは、豊田市美術館利用許可取消通知書（様式第7号）を利用者に交付する。

観覧料等の減免

- 第10条 条例第9条の規定により観覧料及び使用料を減免することができる場合及びその額は、次のとおりとする。
- (1) 中学校若しくは小学校又はこれらに準ずる学校の教育課程に基づく教育活動の一環として生徒又は児童の引率者が美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
- (2) 高等学校又はこれに準ずる学校に通学する者で次に掲げる要件のいずれかに該当するものが美術館の展示を観覧しようとする場合及び市内の高等学校又はこれに準ずる学校の教育課程に基づく教育活動の一環として生徒の引率者が美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
- ア 市内に住所を有する者
- イ 市内の高等学校又はこれに準ずる学校に通学する者
- (3) 次に掲げる手帳のいずれかの交付を受けている者及びその介添者が当該手帳を係員に提示し確認を受けて美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
- ア 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条に規定する身体障害者手帳
- イ 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条に規定する精神障害者保健福祉手帳
- ウ 戦傷病者特別援護法（昭和38年法律第168号）第4条に規定する戦傷病者手帳

- エ 厚生労働大臣の定めるところにより交付された療育手帳
- (4) 市内に住所を有する者で次に掲げる証書のいずれかの交付を受けているものが当該証書を係員に提示し確認を受けて美術館の常設展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
- ア 高齢者の医療の確保に関する法律施行規則（平成19年厚生労働省令第129号）第17条第1項に規定する被保険者証
- イ 市が実施する母子家庭等医療費支給事業において当該母子家庭等医療費の受給者に対し交付する受給者証
- (5) 市又は市の機関が主催し、又は他の団体と共催する行事に施設を利用する場合 使用料の全額
- (6) その他教育委員会が特別の事由があると認めた場合 その都度教育委員会が定める額
- 2 前項（第3号及び第4号を除く。）の規定により観覧料の減免を受けようとする者は観覧日の前7日までに豊田市美術館観覧料減免申請書（様式第8号）を、使用料の減免を受けようとする者は第5条第1項に規定する申請書の提出に併せて豊田市美術館使用料減免申請書（様式第9号）を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が特に必要がないと認めたときは、この限りでない。
- 3 教育委員会は、観覧料の減免申請を承認したときは豊田市美術館観覧料減免承認書（様式第10号）を、使用料の減免申請を承認したときは豊田市美術館使用料減免承認書（様式第11号）を交付する。

優待券等

第11条 教育委員会は、特に必要があると認めたときは、優待券又は招待券を発行することができる。

観覧料等の還付

第12条 条例第10条ただし書の規定による観覧料及び使用料の還付は、別表第2に定める基準によるものとする。

利用責任者

第13条 利用者は、美術館の施設及び美術品等の利用に係る規律を保持するため、あらかじめ利用責任者を定めておかなければならない。

事前打合せ

第14条 利用者は、事前に係員と利用方法その他必要な事項について打合せを行わなければならない。ただし、教育委員会が特に必要ないと認めたときは、この限りでない。

利用後の届出等

第15条 利用者は、利用が終わったときは、直ちにその旨を届け出て、係員の点検を受けなければならない。

利用者の遵守事項

- 第16条 利用者は、次に定める事項を守らなければならない。
- (1) 利用許可を受けていない施設及びその附属設備並びに美術品等の利用をしないこと。
- (2) 次条各号に規定する行為をしないこと。
- (3) 施設の利用に当たっては、入場者の安全確保の措置を講じ、及び入場者に次条各号に規定する行為をさせないこと。
- (4) 美術品等の利用に当たっては、美術品等の保存に悪影響を与え、及び観覧者の観覧に支障を来す行為をしないこと。

- (5) 係員の指示に従うこと。

入館者の遵守事項

第17条 入館者は、次に定める事項を守らなければならない。

- (1) 施設及びその附属設備並びに美術品等を汚損し、又は損傷するおそれのある行為をしないこと。
- (2) 図書閲覧室その他館内の所定の場所以外で図書、文献その他の閲覧等をしないこと。
- (3) 所定の場所以外で飲食又は喫煙をしないこと。
- (4) 騒音又は大声を発する等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。
- (5) 他人に危害又は迷惑を及ぼすおそれのある物品又は動物を持ち込まないこと。
- (6) 許可を受けないで美術館内及び敷地内において物品を販売し、又は金品の募集等の行為をしないこと。
- (7) その他美術館の運営に支障を来す行為をしないこと。

美術館運営協議会

- 第18条 豊田市美術館運営協議会（以下「運営協議会」という。）に、会長を置く。
- 2 会長は、委員が互選し、その任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。
- 3 会長は、運営協議会を代表し、会務を総理する。

運営協議会の会議

- 第19条 運営協議会は、会長が招集し、議長となる。
- 2 運営協議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 運営協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

委任

第20条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附則

施行期日

- 1 この規則は、平成7年11月11日（以下「施行日」という。）から施行する。

準備行為

- 2 この規則の規定に基づく利用許可の申請その他の準備行為は、施行日前においても行うことができる。

附則（平成13年3月30日教委規則第1号）
この規則は、公布の日から施行する。

附則（平成15年3月28日教委規則第3号）
この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附則（平成16年12月27日教委規則第16号）
この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附則（平成17年3月29日教委規則第5号）
この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附則（平成18年12月27日教委規則第13号）

施行期日

- 1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。

経過措置

- 2 この規則の施行の際現に改正前の豊田市美術館管理規則の規定に基づいて作成されている帳票は、改正後の豊田市美術館管理規則の規定にかかわらず、当分の間、使用することができる。

附則（平成19年3月30日教委規則第4号）
この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附則（平成20年3月28日教委規則第8号）
この規則は、平成20年4月1日から施行する。

別表第1（第5条関係）
利用申請期間

利用区分		期間
施設の利用	ギャラリー	利用日の属する月が1月から3月までの場合 前年の1月5日から1月31日までの間
		利用日の属する月が4月から6月までの場合 前年の4月1日から4月30日までの間
		利用日の属する月が7月から9月までの場合 前年の7月1日から7月31日までの間
		利用日の属する月が10月から12月までの場合 前年の10月1日から10月31日までの間
	茶室	利用日の属する月の前12月から 利用日の前7日までの間
美術品等の利用		利用日の属する月の前6月から利用日までの間

備考 引き続き2日以上利用しようとする場合の「利用日」とは、その最初の日をいう。

別表第2（第12条関係）
観覧料還付の基準

区分	還付率
災害その他観覧料を納付した者の責めに帰すことができない事由によって観覧ができなくなった場合	100%
その他教育委員会が特別の事由があると認めた場合	その都度教育委員会 が定める還付率

使用料還付の基準

区分	還付率
災害その他利用者の責めに帰すことができない事由による取消し	100%
利用日前30日までに取消申請がなされた場合	90
利用日前20日までに取消申請がなされた場合	60
利用日前10日までに取消申請がなされた場合	30
その他教育委員会が特別の事由があると認めた場合	その都度教育委員会 が定める還付率

沿革

昭和 54 (1979) 年	7月	市民意識調査で、市民の20％が美術館の建設を望む結果
59 (1984) 年	3月	第4次豊田市総合計画（1984－1990）の文化施設整備で、（仮称）豊田市美術館の建設を発表
平成 2 (1990) 年	4月	（仮称）豊田市美術館構想委員会を設置
3 (1991) 年	3月	（仮称）豊田市美術館構想委員会が（仮称）豊田市美術館構想を答申
	4月	（仮称）豊田市美術館美術品収集委員会（平成6年8月に同選定委員会に改称）を設置
	9月	（仮称）豊田市美術館・高橋節郎記念館基本計画を策定
4 (1992) 年	3月	（仮称）豊田市美術館建設基本設計を策定
5 (1993) 年	3月	（仮称）豊田市美術館建設実施設計を策定
	6月	建設工事着工
	10月	ヴァチカン美術館との友好交流提携に調印
6 (1994) 年	6月	デトロイト美術館との友好交流提携に調印
7 (1995) 年	3月	豊田市美術館条例公布
	6月	建設工事竣工
	11月	豊田市美術館開館
8 (1996) 年	7月	入館者10万人達成
	11月	豊田市都市景観賞（主催：豊田市）
	12月	サインデザイン準優秀賞（主催：（社）日本サインデザイン協会）
9 (1997) 年	11月	入館者20万人達成
	11月	建築業協会賞（主催：建築業協会）
10 (1998) 年	2月	愛知まちなみ建築賞（主催：愛知県）
	4月	博物館登録
	12月	中部建築賞（主催：中部建築賞協議会）
11 (1999) 年	5月	入館者30万人達成
12 (2000) 年	11月	公共建築賞（主催：（社）公共建築協会）
13 (2001) 年	1月	入館者40万人達成
	12月	サインデザイン準優秀賞（主催：（社）日本サインデザイン協会）
	12月	印刷出版研究所奨励賞（主催：印刷出版研究所）
14 (2002) 年	3月	豊田市美術館モニターを設置
	4月	豊田市美術館運営協議会を設置
	10月	グッドデザイン賞（主催：（財）日本産業デザイン振興会）
	12月	サインデザイン優秀賞（主催：（社）日本サインデザイン協会）
15 (2003) 年	1月	入館者50万人達成
16 (2004) 年	6月	入館者60万人達成
	9月	豊田市美術館評価専門委員会を設置
17 (2005) 年	11月	開館10周年記念事業
	12月	入館者70万人達成
19 (2007) 年	7月	入館者80万人達成
22 (2010) 年	12月	入館者100万人達成
23 (2011) 年	8月	入館者110万人達成
24 (2012) 年	12月	入館者120万人達成

豊田市美術館 年報 No.18（平成25年度）

発行：2015年3月
編集・発行：豊田市美術館
愛知県豊田市小坂本町8丁目5番地1
tel. 0565-34-6610

印刷・製作：豊田出版社